

4M EX-SDI 省スペース型レコーダー 取扱説明書



NS-5045EXR

メニューの基本設定>カメラ>基本設定>CAM TYPE よりカメラの映像信号に合わせて「EX-SDI/HD-SDI/CVBS」に切り替えてご使用ください。

カメラのメニューは、「CAMERA IN 1」に映像線を接続して操作してください。



⚠ ※インターネット経由でご使用の場合、心ない第三者にアクセスをされる恐れがあります。ネットワークに接続してご使用の方は、以下の設定を必ず行ってください。⚠

■パスワード変更方法

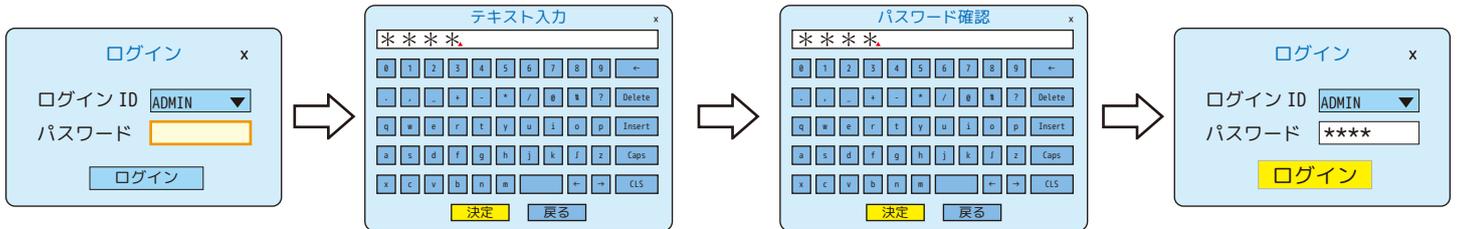
①はじめにログインします

リモコン「Menu」ボタンを押してログイン画面を呼び出します。

下図のようにパスワードを入力した後、ログインします。

※パスワード初期値は、「0000」（ゼロ4回）です。

※マウス操作であれば右クリックでログイン画面を呼び出します。



②メインメニューを呼出して基本設定を選択します

リモコン「Menu」ボタンを押してメインメニューを呼び出します。

基本設定アイコンを選択して基本設定画面へ進みます。



③システムからパスワードを変更します

「システム」内にある「使用者」を確認します。下図のように「パスワード」が表示されているので、「****」を任意の値に変更します。（必ず英数字を入力してください。）

また、確認のためにもう一度同じパスワードを入力しなければいけません。

※パスワードは“英数字1～16桁”の範囲で設定することができます。▲は、カーソル位置になります。←で消すと新しい英数字を入力できます。

－ 基本設定画面 －

システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ	使用者							
設定ファイル管理	使用者名							
時刻管理	パスワード							
システム ID/ キーボード	設定権限	<input checked="" type="checkbox"/>						
▶使用者	DVR 操作権限		録画	再生	バックアップ	PTZ		
アップグレード	ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/>						
再起動	映像可能 CH(DVR)	1	2	...				
システム電源オフ	映像可能 CH(NET)	1	2	...				
	スタートログイン	オフ	admin					
	自動ログアウト	オフ	05 (分)	映像表示検索	オフ			
							決定	戻る

「決定」を選択して設定を反映させます。

リモコン「Menu」ボタンで、前の画面に戻ることができます。

目次

P2…パスワード変更方法	P29…5.1.4.2. センサー
P3…目次	P30…5.1.4.3. ビデオロス
P4…接続前にお読みください	5.1.4.4. 保存装置エラー
	5.1.4.5. 録画停止
P5…1. 製品概要	P31…5.1.4.6.E メール
1.1. 製品の内容物のチェック	5.1.4.7.FTP
	P32…5.1.4.8.PUSH
P6…2. 各部名称	P33…5.1.4.9. イベントスケジュール
2.1. フロントパネル	P34…5.1.4.10. その他 (イベント)
P7…2.2. バックパネル / SPOT	
	P35…5.1.5. デバイス管理
P8…3. DVR の制御	5.1.5.1.HDD フォーマット
3.1. 操作リモコン・基本説明	P36…5.1.5.2.HDD スマート
P9…3.2. リモコンの主な機能	P37…5.1.5.3. デバイス設定
3.2.1.[SEQ] ボタン	
3.2.2.[PIP] ボタン / [POP] ボタン	P38…5.1.6. ネットワーク
3.2.3.[Menu] ボタン	5.1.6.1. 設定
3.2.4.[SPOT] ボタン	P39…5.1.6.2.DDNS Proeye2 設定メモ欄
3.2.5.[▲▶▼◀] ボタン / [ENTER] ボタン	P40…5.1.6.3. サブストリーミング
3.2.6.[■] ボタン	5.1.6.4.QR コード
3.2.7.[Search] ボタン	
P10…4. 操作方法	P40…5.1.7. システム
4.1. はじめの手順 (電源の入れ方 / ログイン)	5.1.7.1. ビデオタイプ
マウスの使い方	P41…5.1.7.2.CONFIG ファイル管理
P11…4.2. 画面に表示されるアイコンについて	P42…5.1.7.3. 時刻管理
P12…4.3. 再生中のアイコンについて	P43…5.1.7.4. システム ID/ キーボード
P13…4.4. 設定を変更した場合の保存方法	P44…5.1.7.5. 使用者
	P45…5.1.7.6. アップグレード
	P46…5.1.7.7. 再起動
	5.1.7.8. システム電源 OFF
P14…5. メニュー	
5.1. 基本設定	P47…5.2. 映像検索
P15…5.1.1. 画面設定	5.2.1. 検索
5.1.1.1.OSD 表示 (1)	5.2.1.1. 時間検索
P16…5.1.1.1.OSD 表示 (2)	P48…5.2.1.2. イベント検索
5.1.1.2. シーケンシャル	P49…5.2.1.3. パノラマ
P17…5.1.1.3. モニター解像度	P50…5.2.1.4. ブックマーク
	5.2.1.5. バックアップ →P53 へ
P18…5.1.2. カメラ	P51…5.2.1.6.SMART SEARCH の操作方法
5.1.2.1. 基本設定 (カメラ)	
5.1.2.2. プライバシーゾーン設定	P52…5.3. 音量設定 ※スポット…P7
P19…5.1.2.3.PTZ	
P20…DVR でカメラの OSD メニュー操作をするには	P53…5.4. バックアップ (1) バックアップ設定
P21…5.1.2.4. プリセット	P54…5.4. バックアップ (2) パスワード確認
P22…5.1.2.5. スキャン	P55…5.4. バックアップ (3) ブックマーク機能
5.1.2.6. カラー	P56…5.4. バックアップ (4) 専用ソフトでの再生 1
P23…PTZ の画面上のコントローラーについて	P57…5.4. バックアップ (5) 専用ソフトでの再生 2
P23…5.1.3. 録画	P58…5.5. ログ表示
5.1.3.1. 録画設定	
P24…5.1.3.2. スケジュール	P59…5.6. 録画
P25…5.1.3.3. その他 (録画)	
	5.7.OSD 表示切替
P26…5.1.4. イベント	5.8. ログアウト
5.1.4.1. モーション	
P27…SMART 機能の説明 1・2	
	P60…IP カメラ設定
	P63…録画時間の目安

※DVRのバージョンによって、記載の内容とは異なる場合があります。
※本書のイラストは全てイメージです。
※予告なく仕様変更する場合がございます。ご了承ください。

※接続前にお読みください※

本機の電源を入れる前に!!

①「カメラ」と「本機」を接続します。

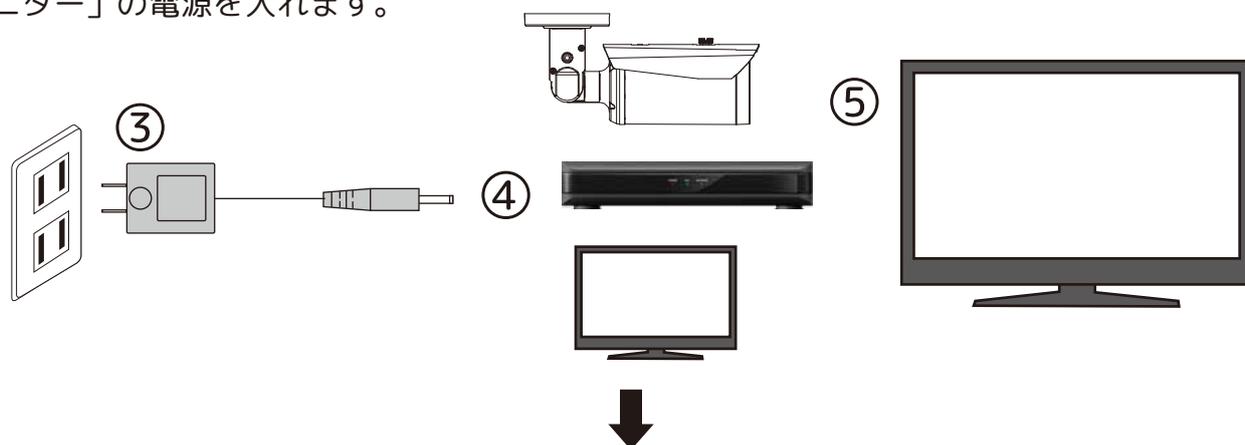
②HDMI ケーブル等で「本機」と「モニター (電源はオフの状態)」を接続してください。



③「カメラ」、「本機」、「モニター」それぞれの AC アダプターをコンセントにさします。

④続いて「カメラ」、「本機」、「モニター」の順番で、それぞれの本体に DC ジャック (DC 端子) をさします。

⑤「モニター」の電源を入れます。



⑥電源が入っていることを確認して、最後に USB マウスや USB メモリ (バックアップ時) を「本機」に接続してください。本機が自動的に検出します。



※この方法でも、USB マウスが正しく動作しない場合は、購入先にお問い合わせください。

※無線式マウスはメーカーにより動作が安定しません。使用しないでください。

1. 製品概要

1.1. 製品の内容物のチェック

製品の箱を最初に開いた時は、次のすべての内容物があるかチェックしてください。

これらの内容物のいずれかが欠落または破損している場合、製品を使用する前に直ちに購入元にお問い合わせ下さい。

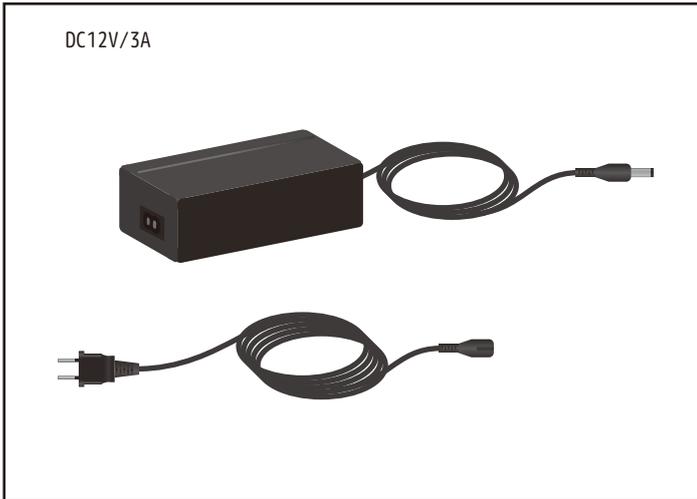
DVR



リモコン



電源アダプターと電源ケーブル

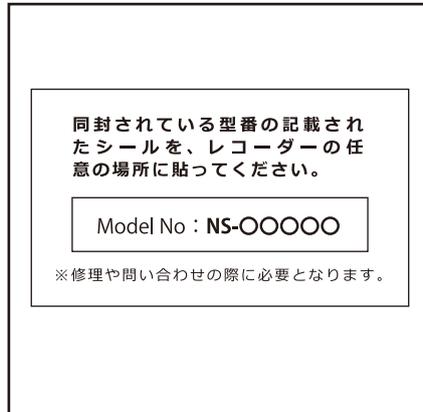
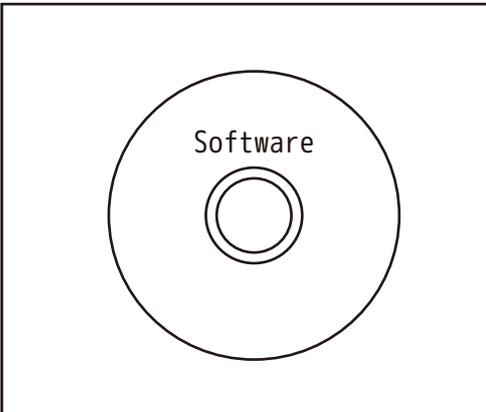


マウス

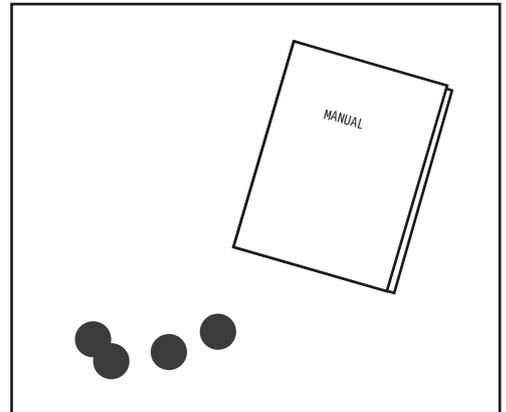


※電源ケーブルは同梱されている電源アダプター以外では使用できません。

ソフトウェア / ユーザーマニュアル CD シール



ユーザーマニュアル / 滑り止めシール

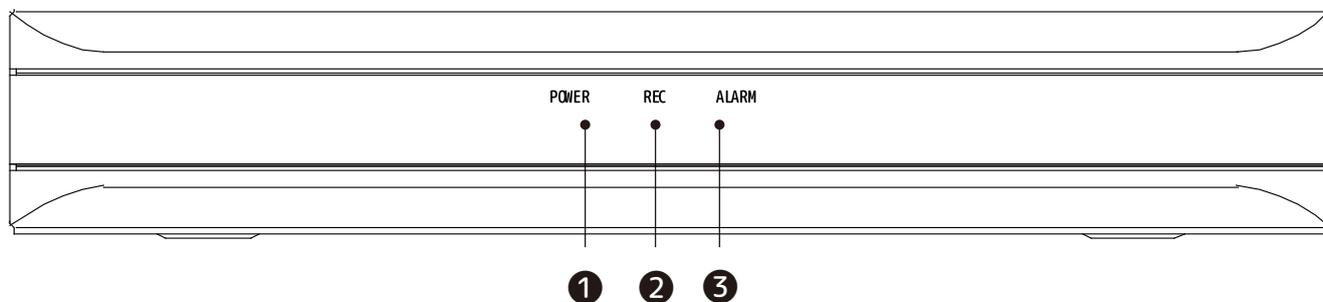


型番の記載されたシール…レコーダーの任意の場所に貼ってください。



2. 各部名称
2.1. フロントパネル

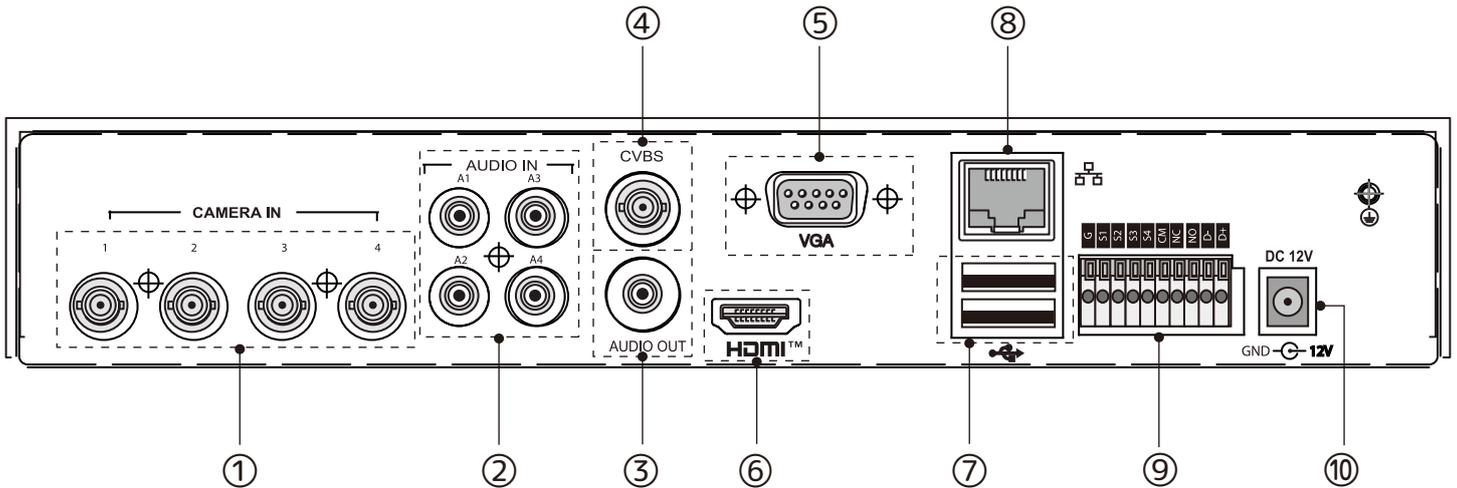
番号	名称	機能
①	POWER	電源が入ると点灯します。
②	REC	ハードディスク録画中は、点灯します。
③	ALARM	アラーム出力時は、点灯します。



2. 各部名称
2.2.2. バックパネル

番号	名称	機能																					
①	映像入力 (BNC)	カメラからの映像線を接続する端子																					
②	音声入力 (RCA)	音声入力装置との接続 (音声付カメラの音声端子等と接続)																					
③	音声出力 (RCA)	音声出力装置との接続 (主にモニターの音声入力へ接続)																					
④	CVBS 出力 (BNC)	映像モニター RCA 端子へ接続 (※次ページ参照)																					
⑤	VGA 出力	VGA 端子 (Dsub-15Pin) ポートへ接続																					
⑥	HDMI 出力	HDMI 端子ポートへ接続 ※HDMI2.1 非対応																					
⑦	USB ポート	USB デバイスを接続 (二箇所)																					
⑧	NET	Ethernet 接続																					
⑨	RS485/ALARM	<table border="0"> <tr> <td>G</td> <td>GND</td> <td rowspan="10"> </td> </tr> <tr> <td>S1</td> <td>センサー入力</td> </tr> <tr> <td>S2</td> <td>センサー入力</td> </tr> <tr> <td>S3</td> <td>センサー入力</td> </tr> <tr> <td>S4</td> <td>センサー入力</td> </tr> <tr> <td>CM</td> <td>コモン</td> </tr> <tr> <td>NC</td> <td>アラーム出力</td> </tr> <tr> <td>NO</td> <td>アラーム出力</td> </tr> <tr> <td>D-</td> <td>RS-485+</td> </tr> <tr> <td>D+</td> <td>RS-485-</td> </tr> </table>	G	GND		S1	センサー入力	S2	センサー入力	S3	センサー入力	S4	センサー入力	CM	コモン	NC	アラーム出力	NO	アラーム出力	D-	RS-485+	D+	RS-485-
G	GND																						
S1	センサー入力																						
S2	センサー入力																						
S3	センサー入力																						
S4	センサー入力																						
CM	コモン																						
NC	アラーム出力																						
NO	アラーム出力																						
D-	RS-485+																						
D+	RS-485-																						
⑩	DC12V	電源アダプターの接続																					

2. 各部名称
2.2.2. バックパネル



スポット ※④CVBS 出力 (BNC)



SPOT(CVBS 出力) で出力されるライブ映像を設定します。

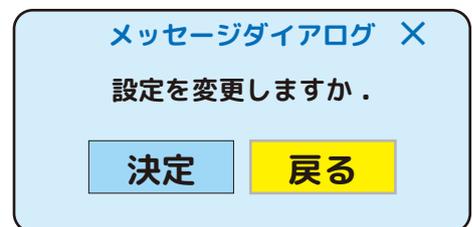
HDMI・VGA 出力せず SPOT のみでモニターと接続する場合
必ずコンポジットでご使用ください。(メニュー操作ができなくなります。)

ア [Enter] でプルダウンメニュー表示をします。



- 単画面
- フル画面切替
- 分割
- コンポジット

設定を反映させる場合は、
[Menu] ボタンか右クリックし
て、設定変更画面 (右図) を表
示し「決定」します。



コンポジット…… HDMI、VGA 出力と同じ映像表示 ※メニュー操作可能

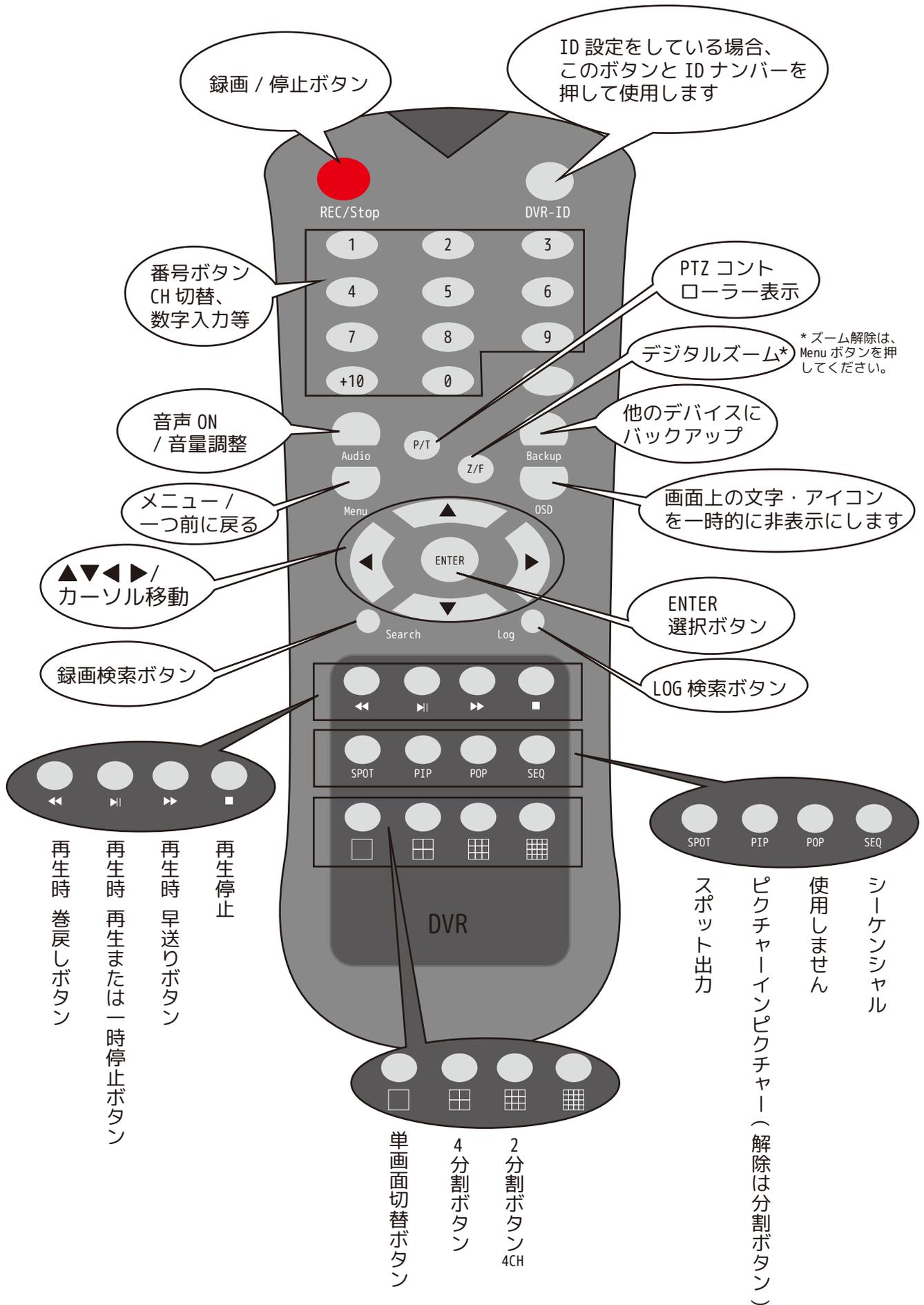
単画面…… プルダウンより選択した CH のみ単画面表示

フル画面切替…… 1 画面単位での表示
5.1.1.2. シーケンシャルのスポット画面切替設定に準じシーケンシャルを実行

分割…… 4 分割表示

3. DVR の制御

3.1. 操作リモコン - 基本説明



3. DVR の制御

3.2. リモコンの主な機能

3.2.1. シーケンスモードボタン



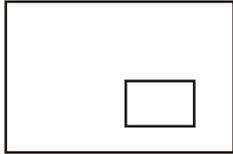
フルスクリーンモードまたは4分割画面モードの場合は、リモコンの [SEQ] ボタンを押すと、画面は、自動的に切り替わっていきます。
「基本設定」→「画面設定」→「シーケンシャル」のライブ画面切替で、表示の順番や表示時間の設定ができます。

3.2.2. ピクチャーインピクチャーボタン

※解除は単画面ボタン



PIP:



3.2.3. メニューボタン



メニュー画面を表示する時や、戻る時などに使用します。

3.2.4. スポットボタン (5.4. スポット参照)

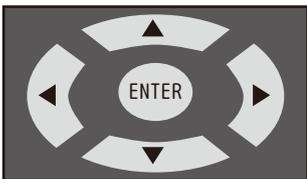


スポット出力 (CVBS) の設定ができます。
単画面 / フル画面切替 / 分割 / コンポジットの設定ができます。

CVBS モニターにアナログコンポジットで接続する場合は、設定を「コンポジット」にしてご使用ください。
メニュー操作も、CVBS モニターで表示できます。

録画機を SPOT 出力のみで映像を映している場合は、このボタンを絶対に押さないようご注意ください。
押してしまった場合、VGA や HDMI のケーブル & モニターが必要になります。

3.2.5. 上下左右移動 / 決定ボタン



◀: 左に移動します。

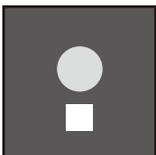
▲: 上に移動します。

▶: 右に移動します。

▼: 下に移動します。

ENTER: 決定をする時に押します。

3.2.6. 再生停止ボタン ※



録画検索画面に戻るボタンです。

3.2.7. 録画検索ボタン



録画検索画面になるボタンです。

4. 操作方法

4.1. はじめの手順

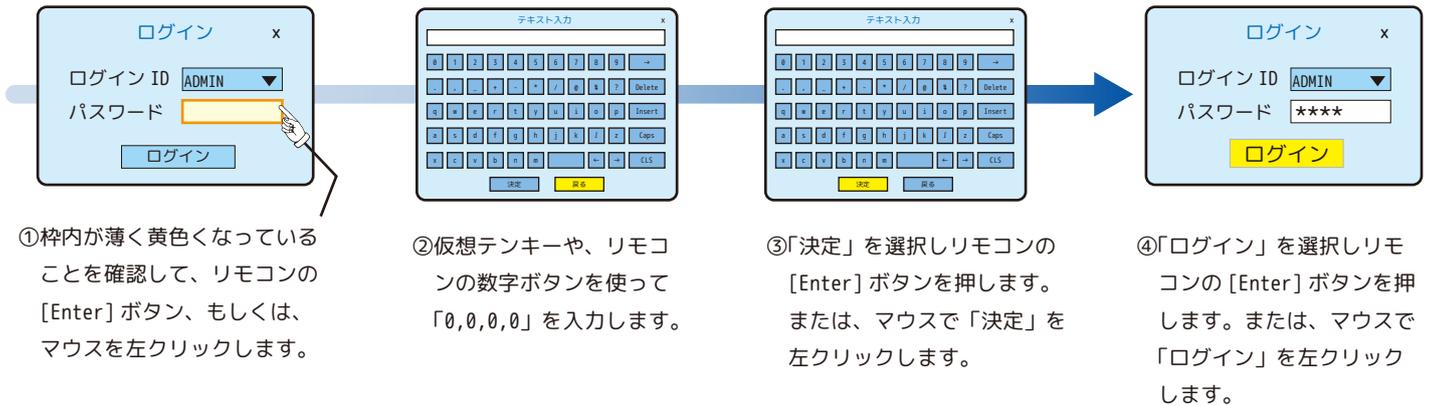
- ・電源をオンにします。(P4 を参照してください。)



- ・ログインします。

電源を入れると本機はログイン ID とパスワードを要求します。

初めて DVR を起動した時は、ログイン ID に ADMIN、パスワード「0,0,0,0」を入力してください。



- ・メニューを表示します。

リモコンの [Menu] ボタンを押します。

または、マウスを右クリックすると、メニューアイコンが表示されます。

< マウスの使い方 >

マウスはケーブル側を上にして使用します。
本機の USB ポートに、上下左右を間違えないよう接続します。

マウスは、右図の左側の「A」を指で押すと「左クリック」、右側の「B」を指で押すと「右クリック」になります。

ライブモード時にマウスを右クリックすると、メインメニューを表示することができます。(ログイン画面が表示された場合は、上記方法に従ってログインしてください。)

メニューの項目を選択する場合は、マウスを左クリックしてください。

また、現在表示中のメニューから出る場合は、マウスを右クリックします。その場合、1度でも変更操作があった場合に、「変更」の確認をしてきます。

※詳細は「設定を保存する場合」をご覧ください。

USB
ポート

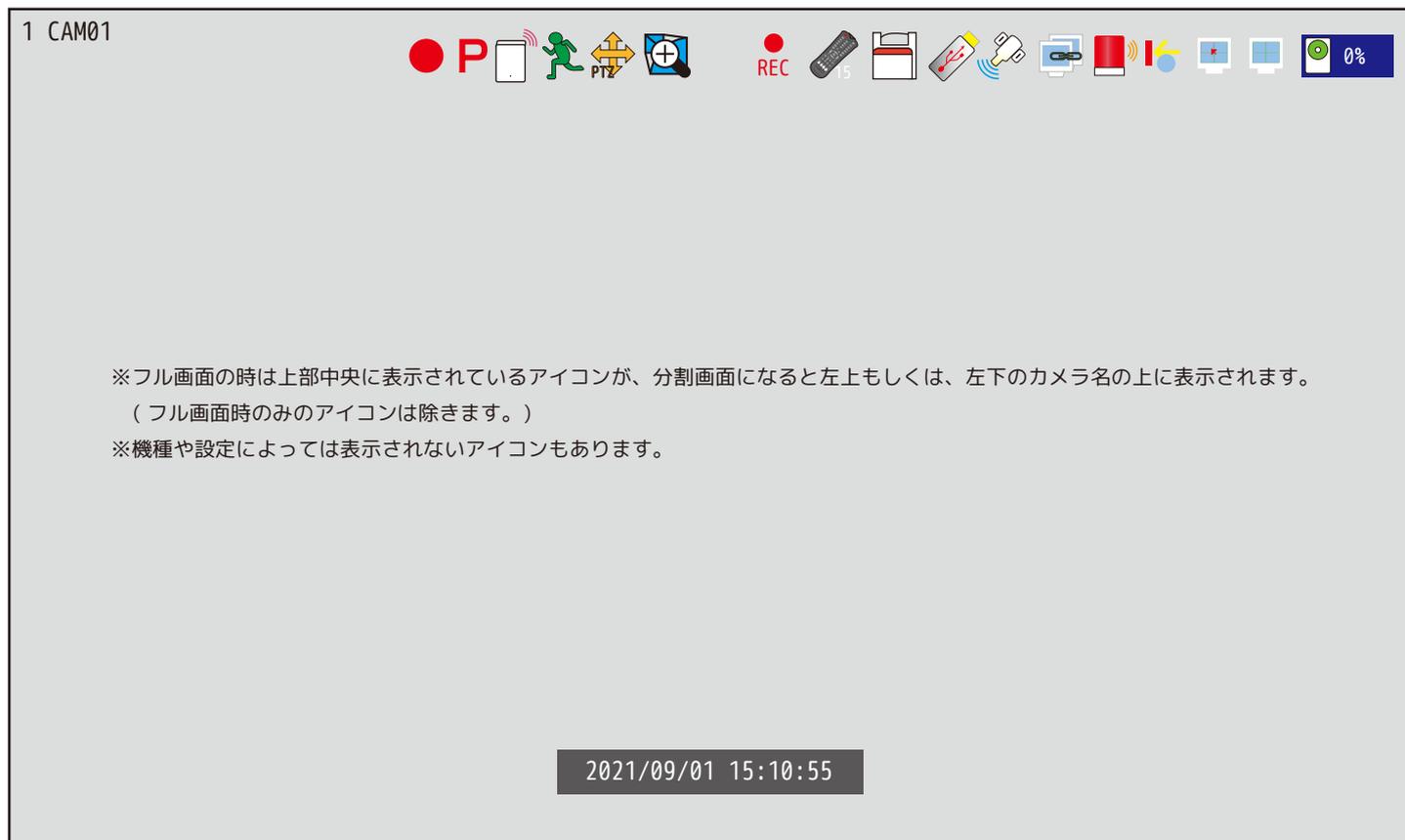
「左側」 A 「右側」 B

< 左クリック >
・ 項目の選択、決定

< 右クリック >
・ メニュー表示 (ライブモード時)
・ キャンセル
・ 現頁からの脱出

4. 操作方法

4.2. 画面に表示されるアイコンについて



※フル画面の時は上部中央に表示されているアイコンが、分割画面になると左上もしくは、左下のカメラ名の上に表示されます。

(フル画面時のみのアイコンは除きます。)

※機種や設定によっては表示されないアイコンもあります。

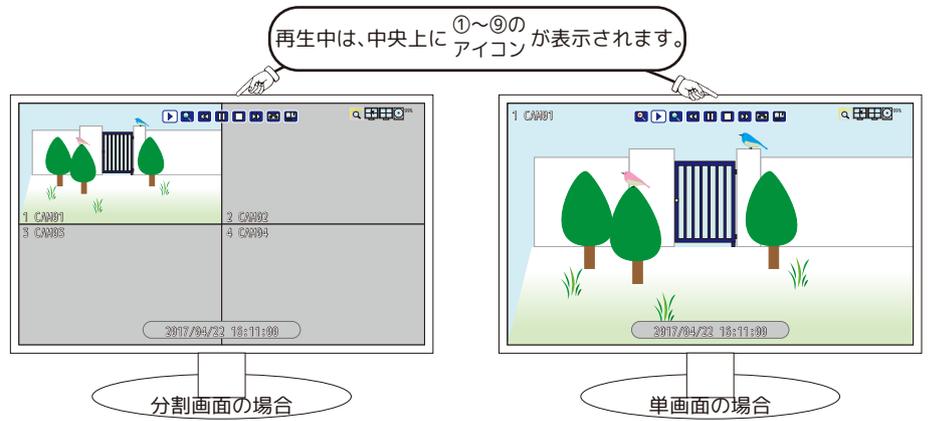
	青色アイコン：HDD の使用状況を表しています。 0%(HDD 空)～99%(HDD 満)		マウス操作のみ。フル画面時デジタルズームをします。
	赤・黄色アイコン：HDD に異常がある状態です。 システムより電源をオフにして、購入店へご相談ください。		PTZ 設定がされている場合に表示されます。
	マウス操作のみ。2分割・4分割・シーケンシャル・PIP 表示画面に変更できます。		モーションが検知された時に表示されます。
			センサーが働いている時に表示されます。
			リモコンの [REC/STOP] ボタンによるマニュアル(手動)録画中です。 ※マニュアル(手動)録画はイベント録画の設定が反映されます。
	マウス操作のみ。フル画面表示する CH を DVR のチャンネル数を「1～4」、より、選択します。 4CH <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> <input type="text" value="4"/>		チャンネルが録画されています。
	マウス操作のみ。「10 秒前 / 30 秒前 / 1 分前 / 3 分前 / 5 分前 / 10 分前」の録画映像を再生します。		シーケンシャル中に表示されます。
	DVR にネットワーク経由で接続があります。		GPS 時刻補正設定中のアイコンです。 本機は GPS ユニットを認識していません。
	USB メモリを、認識中です。		GPS ユニットの装着を確認しました。(未受信)
	外部 USB、HDD による「自動バックアップ」設定中に 表示されます。クリックで内容を確認できます。		GPS 受信中です。
	リモコンのシステム ID 設定中です。 数値 (01～99) は本機のシステム ID になります。		録画機能付きレコーダーを表しています。
	アラーム出力の ON/OFF ができます。		

4. 操作方法

4.3. 再生中のアイコンについて

アイコンはマウスを左クリックすることで操作が可能になります。

※単画面時、リモコンの「Z/F」でもズームにすることは可能ですが、49倍ズームしかできません。



①49ブロックエリアより選択し、ズームします。リモコンの場合 [Z/F] ボタンです。 ※単画面 (フルスクリーン) 時に表示されるアイコンです。



図 1

図 2

リモコンの [Z/F] ボタンは 1 マスの選択になります。(図 1)

マウスでドラッグ、もしくは、リモコンの Z/F→上下左右で開始位置を決め→

ENTER→上下左右でマス目選択することにより倍率を下げることができます。(図 2)

(選択したマス目が多いほど倍率は低くなります。)

※①のズームアイコンが表示されていない場合は、ズームできません。

※再生中のみズーム可能です。

②現在の操作を表示しています。

▶ 再生中、⏸ 一時停止中、⏮ 巻戻し中 (x2、x4、x8、x32、x128)、⏭ 早送り中 (x2、x4、x8、x32、x128) また、一時停止中に巻戻しや、早送りをした場合は、⏪ コマ戻し中、⏩ コマ送り中になります。

③時間検索画面に戻ります。リモコンの場合 [Search] ボタンになります。

④巻戻しをします。リモコンの場合 [⏮] ボタンになります。止める時は [▶II] ボタンを押してください。

⑤「▶」再生、もしくは「II」一時停止します。リモコンの場合 [▶II] ボタンになります。早送り、巻戻し中に [▶II] を選択した場合、再生を再開します。再生中に [▶II] を選択すると一時停止します。また、一時停止中に [⏮] を選択するとコマ戻し、[▶II] を選択するとコマ送りになります。

⑥再生を停止してライブ映像に戻ります。リモコンの場合 [■] になります。(下記 <再生画面をライブ映像に戻すには?> 参照)

⑦早送りをします。リモコンの場合 [▶▶] ボタンになります。止める時は [▶II] ボタンを押してください。

⑧バックアップのダイアログボックスを表示します。リモコンの場合は [Backup] ボタンになります。

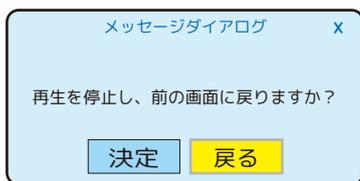
⑨ブックマークをします。(マウスのみの操作になります。) マウスを左クリックするとアイコンの水色が濃くなりブックマークを開始します。もう一度左クリックでブックマークを停止します。(ブックマーク中も、巻戻し、早送りができます。)

※途中で巻戻しや早送りをした場合に時間が前後しても、開始と停止の間の時間がブックマークの時間になります。

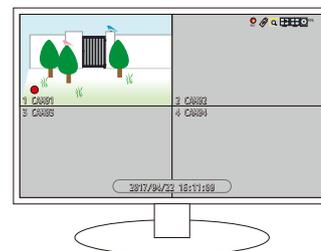
< 再生画面をライブ映像に戻すには ? >

①リモコンの [■] 停止ボタンを押してください。

②下記の画面が表示されます。



③ 戻る：再生画面に戻ります。
決定：ライブ映像に戻ります。



④ライブ映像に戻りました。
(設定によって画面表示は変わります。)

イラストはイメージです。

※再生中にマウスポインタを「年月日時分秒」の表示辺りに持って行くと、24時間のタイムバーが表示されます。



現在再生中の「分」を表示します。

上図の場合 11 時 30 分位を示します。

水色：録画映像あり。

青色：録画映像なし。

4. 操作方法

4.4. 設定を変更した場合の保存方法

次頁から設定項目の説明になりますが、その設定を反映するには保存が必要です。(下図項目は参考の為、実際と違う場合があります。)

基本設定 画面設定 画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

OSD 表示
シーケンシャル
モニター解像度

カメラ名 オン
CH 番号 オン
CH 画面境界線 オン
タイムバー オン
アイコン オン
言語 JAPANESE
IPC BPS オフ
全体
OSD 非表示 オフ
自動非表示 05 秒
表示時間
分割
基本モード 1-4CH
選択 CH 00
左 余白 00
右 余白 00
上 余白 00
下 余白 00

決定 ○ 戻る x

※このメニューはイメージです。

① ✕

設定を変更をしました。

※決定前であれば **戻る x** を選択して、設定する前に戻ることができます。

① **決定 ○** を選択した場合

メッセージダイアログ x
しばらくお待ちください…

設定が保存されました。

②「決定」をしないで縦軸、もしくは横軸の他の項目に移動しようとした場合

メッセージダイアログ x

設定を変更しますか？

はい いいえ **戻る**

「はい」を選択します。

メッセージダイアログ x

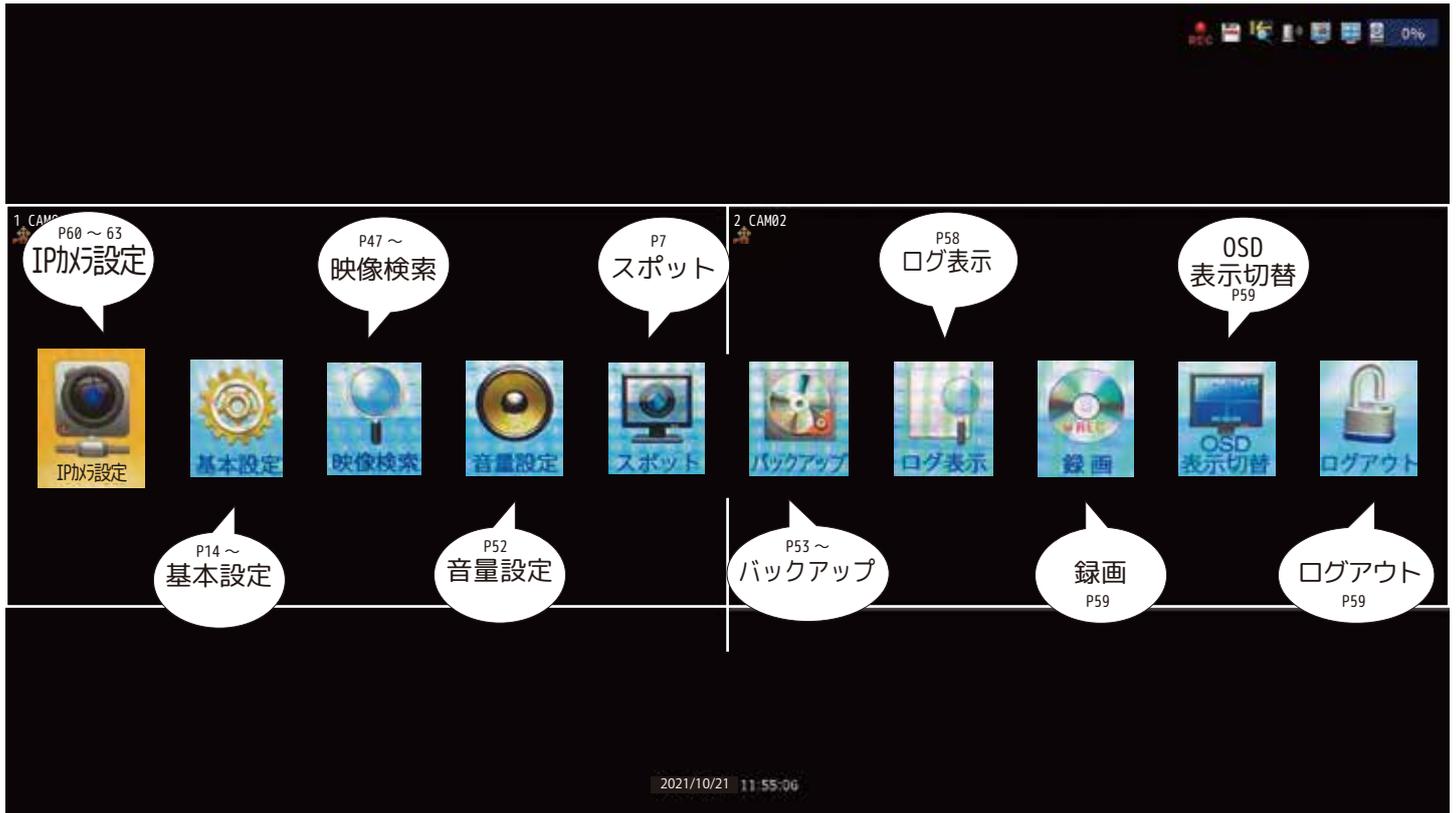
しばらくお待ちください…

設定が保存されました。

③画面右上の「終了」、マウスの右クリック、もしくはリモコンの「Menu」でライブ映像に戻ります。

5. メニュー

リモコンのメニューボタン、マウスの右クリック、DVRの前面にあるメニューボタンを使用してメニューを表示します。



5.1. 基本設定



画面設定、カメラ、録画、イベント、デバイス管理、ネットワーク、システムに関する設定ができます。
※ファームウェアのバージョンによってメニューの表現が異なる場合があります。ご了承ください。

画面設定	カメラ	録画	イベント
OSD 表示 シーケンシャル モニター解像度	基本設定 プライバシーゾーン設定 PTZ プリセット スキャン カラー	録画設定 スケジュール その他	モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP PUSH
デバイス管理	ネットワーク	システム	イベントスケジュール その他
HDD フォーマット HDD スマート デバイス設定	設定 DDNS サブストリーミング QR コード	ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	

5.1.1. 画面設定

5.1.1.1.OSD 表示 (1) モニターに表示する OSD の項目を「ON/OFF」選択したり、表示言語を選択します。

基本設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶ OSD 表示	カメラ名	オン						オン / オフ
シーケンシャル	CH 番号	オン						オン / オフ
モニター解像度	CH 画面境界線	オン						オン / オフ
	タイムバー	オン						オン / オフ
	アイコン	オン						オン / オフ
	言語	JAPANESE						JAPANESE 他
	IPC BPS	オフ						
	OSD 非表示	全体						全体 / タイムバー / アイコン / タイムバー + アイコン
	自動非表示	オフ						(オフ / オン)
	表示時間	05	秒					(01 秒 ~ 99 秒)
	基本モード	分割						単画面 / 2 分割画面 / 分割
	選択 CH	1-4CH						チャンネル選択
	左 余白	00						00 ~ 99
	右 余白	00						00 ~ 99
	上 余白	00						00 ~ 99
	下 余白	00						00 ~ 99

決定 ○ 戻る x

カメラ名：[オン ⇄ オフ] カメラ名、初期値「CAM01」です。

例) カメラ 1 の場合

※カメラ名は「5.1.2. カメラ」の中の「基本設定」より変更できます。

CH 番号：[オン ⇄ オフ] CH 番号は初期値「1」です。

CH 画面境界線：[オン ⇄ オフ] オンの場合分割の白枠 (チャンネルの境界線) あり、オフの場合枠無しになります。

タイムバー：[オン ⇄ オフ] 下部中央のタイムバーを表示 / 非表示にします。

アイコン：[オン ⇄ オフ] アイコン (右上) を表示 / 非表示にします。

言語：言語を選択します。初期値は JAPANESE (日本語) です。

IPC BPS：IP カメラの解像度、FPS、BPS を表示します。

OSD 非表示：[全体 ⇄ タイムバー ⇄ アイコン ⇄ タイムバー + アイコン] ※マウス操作でも非表示を解除します。

リモコンの OSD ボタンで OSD を表示 / 非表示にします。タイムバー・アイコンは、設定した時間分だけ表示します。

「全体」：画面全て非表示になります。

「タイムバー」：下部中央のタイムバーを非表示にします。

「アイコン」を選択した場合は、アイコン (右上) を非表示にします。

「タイムバー + アイコン」を選択した場合は、タイムバーとアイコン (右上) を非表示にします。

} 自動非表示オン
に設定して使用
します。

自動非表示：

「タイムバー」、「アイコン」、「タイムバー + アイコン」を選択した場合に限り、[オン ⇄ オフ] 選択ができます。

表示時間：「自動非表示」を「オン」にした場合に限り設定できます。

タイムバー・アイコンが、表示から非表示に変わるまでの時間を [01 秒 ~ 99 秒] で設定できます。

5.1.1. 画面設定

5.1.1.1.OSD 表示 (2) 基本モード、余白について

基本モード：再生終了後や電源を入れた時などに、1 番最初に表示されるチャンネルを設定できるようになる機能です。

4CH：単画面 / 2 分割画面 / 分割より選択します。

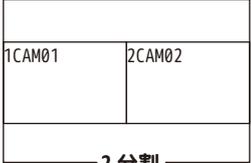
①



「単画面」
全てのカメラの中から 1 つ選択します。
その CH が単画面で表示されます。

単画面
(CH1 を選択した場合)

②



2 分割
(CH1,2 を選択した場合)

③



「分割」4 分割で表示されます。
4CHDVR：「1-4CH」が表示されます。

4 分割

左右上下の余白：画面上のタイムバーやアイコンの位置を変更できます。画面を確認しながら「00～99」の間の数値を入力してください。数値を大きくするほど内側に寄ります。(モニターによって違いがあります。)

※下図「余白のイメージ」を参照ください。

< 余白のイメージ >

余白が「0」の時 → 余白に数値を入れた時

5.1.1.2. シーケンシャル (1) リモコンの [SEQ] を押したときの切替時間設定 (単画面表示時のみ) を行います。初期値の状態では [SEQ] を押すと、全チャンネルが 2 秒単位で切り替ります。

基本設定	画面設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了	
OSD 表示	▶ シーケンシャル	ライブ画面切替	順番	CH	時間(秒)	スポット画面切替	順番	CH	時間(秒)	
モニター解像度		1	1 ▼	02	1	1 ▼	02	2	2 ▼	02
		2	2 ▼	02	2	2 ▼	02	3	3 ▼	02
		3	3 ▼	02	3	3 ▼	02	4	4 ▼	02
		4	4 ▼	02	4	4 ▼	02	⋮	⋮	⋮
		初期値	全体適用	02	初期値	全体適用	02	決定	戻る	x

5.1.1. 画面設定

5.1.1.2. シーケンシャル (2)

ライブ画面切替 ライブ映像出力時のシーケンシャルチャンネルと時間 (秒単位) の設定します。

順番：シーケンシャルの順番を表しています。

C H：シーケンシャルの順番を「ない /1/2/3…CH 数」より設定します。

時間：画面切替時間 (00 秒～ 99 秒) を各チャンネル毎に設定できます。※00 秒はシーケンシャルをしません。

例) 1 番目は、CH2 で 05 秒表示、
2 番目は、CH1 で 17 秒表示…

順番	CH	時間
1	02	05
2	01	17
⋮	⋮	⋮

スポット画面切替 スポット出力 (フル画面切替) 時のシーケンシャルチャンネルと時間 (秒単位) の設定します。

順番：シーケンシャルの順番を表しています。

C H：シーケンシャルの順番を「ない /1/2/3…CH 数」より設定します。

時間：画面切替時間 (00 秒～ 99 秒) を各チャンネル毎に設定できます。※00 秒はシーケンシャルをしません。

※スポット出力時の変更 (メニュー操作) はできません。

例) 1 番目は、CH2 で 05 秒表示、
2 番目は、CH1 で 17 秒表示…

順番	CH	時間(秒)
1	02	05
2	01	17
⋮	⋮	⋮

全体適用 の後ろの数字を入力すると、全 CH の画面切替時間が入力した数字に変わります。

5.1.1.3. モニター解像度

基本設定	画面設定
	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了
OSD 表示 シーケンシャル ▶ モニター解像度	モニター解像度 1920*1080 ▼ 1024x768/1280x1024/1920x1080/2560x1440/3840x2160 モニターの解像度に合わせて変更します。
	決定 ○ 戻る x

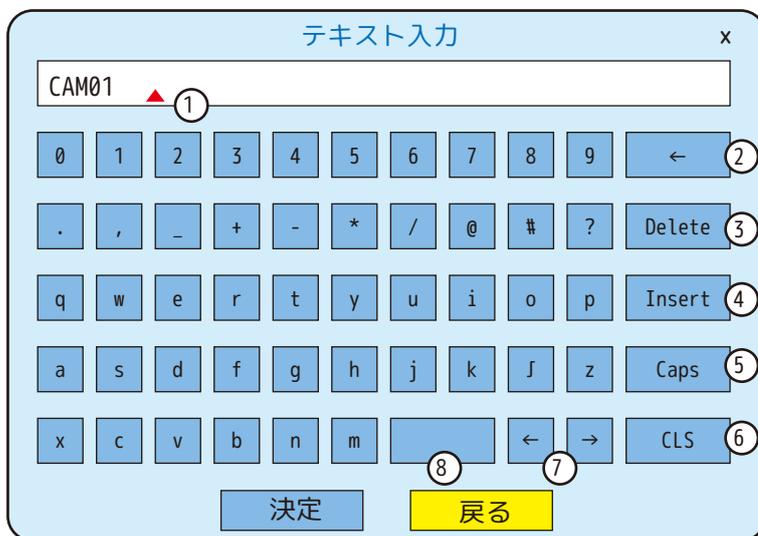
5.1.2. カメラ

5.1.2.1. 基本設定 カメラの名前、カメラ映像表示、音声の設定をします。

基本設定	カメラ	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶基本設定 プライバシーゾーン設定 PTZ プリセット スキャン カラー	CH 1 2 3 4	カメラ名 CAM01 CAM02 CAM03 CAM04	映像表示有無 映像表示 映像表示 映像表示 映像表示	音声 CH-01 CH-02 CH-03 CH-04	CAM TYPE 自動 自動 自動 自動	自動、EX-SDI、 HD-SDI、CVBS 選択 ※自動でご使用ください	IPC USE オフ オフ オフ オフ	※ () は [音声入力] の差込口の名前になります。 <input type="button" value="決定"/> <input type="button" value="戻る"/>	

CH : 1 が「カメラ 1」、2 が「カメラ 2」になります。

カメラ名：カメラ名を選択すると、仮想キーボード（下図）が表示されます。英数字最大 16 文字まで入力できます。入力完了後は必ず「決定」で確定します。変更したくない場合は「戻る」で前画面に戻ります。



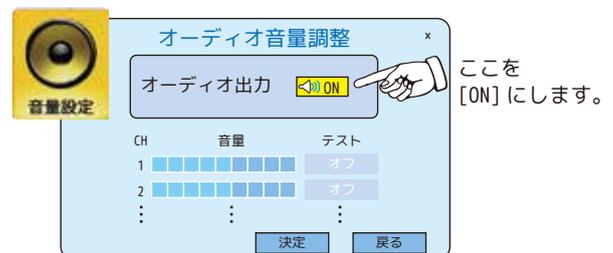
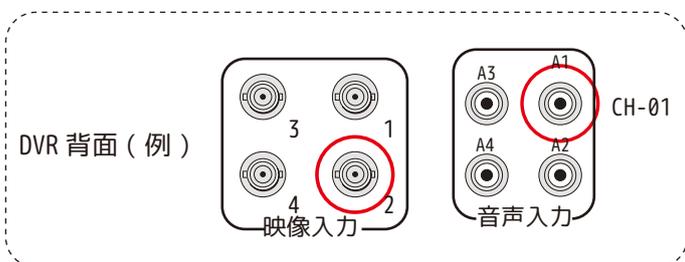
- ① ▲は、文字入力位置（カーソル）をあらわします。
- ② ▲カーソルの一つ前の文字を削除します。
- ③ ▲カーソルの一つ後ろの文字を削除します。
- ④ ▲カーソルが _ (アンダーバー) に変わり、文字を上書きします。
- ⑤ アルファベットが大文字になります。
- ⑥ 全ての文字を削除します。
- ⑦ カーソルが左右に移動し、文字を訂正できます。
- ⑧ スペース

映像表示有無：「映像表示」⇄「映像非表示」より選択します。

映像非表示を選択すると、黒画面に「映像非表示」と文字のみ表示されます。

音声：「音声入力 1」に接続中の音声は「CH-01」を選択、「音声入力 2」に接続中の音声は「CH-02」を選択します。通常はカメラ番号と同じ番号の音声入力に接続しますが、異なる番号でも設定できます。

例) カメラ 2 に「音声入力 1」の音声を出力する場合は、CH2 のカメラの音声を CH-01 にします。（下図左参照）



※音声は音声入力端子の数分設定できます。

※音声入力が必要なカメラは <NONE> を選択してください。

※ライブ中に音声を出力する場合は、メニュー [音量設定] の「オーディオ出力」を必ず [ON] にして、決定をします。（音声を確認するには、単画面にしてください。）

CAM TYPE：カメラの映像信号に合わせて切り替えてください。
EX-SDI/HD-SDI/CVBS

5.1.2. カメラ

5.1.2.2. プライバシーゾーン設定

プライバシーゾーンを設定した箇所は、ライブ映像も、再生画面も黒く塗りつぶされます。

基本設定 カメラ	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了
基本設定 ▶プライバシーゾーン設定 PTZ プリセット スキャン カラー	<p>カメラ名  CH1</p> <p>「CH1」～「CH4」より、設定するカメラを選択します。</p>  <p>※モニター解像度を 1024*768 に設定中の場合、オレンジ色ではなく「+」マークが表示されます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>カメラのチャンネルを選択する時は、リモコンの左右ボタンを押します。そこからプライバシーゾーンを設定する場合は、リモコンの下ボタンを押してください。カーソルが設定画面一番左上の枠に移動します。枠の上で [ENTER] を押すとオレンジ色に変わりゾーン設定されます。もう一度 [ENTER] を押すと解除されます。(マウスの使用推奨)</p> <p>※プライバシーゾーンは、1～64 枠内で 4 箇所設定できます。</p>  </div> <p>プライバシーゾーン設定中  → 実際のライブ映像や再生画面 </p> <p>全体クリア 決定 戻る</p>

プライバシーゾーンの設定を全て解除します。決定を選択して終了します。

5.1.2.3. PTZ

PTZ カメラと接続した場合、本機から PTZ リモコンを使ってコントロール操作が可能になります。

基本設定 カメラ	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了																				
基本設定 プライバシーゾーン設定 PTZ プリセット スキャン カラー	<table border="1"> <thead> <tr> <th>CH</th> <th>ID</th> <th>プロトコル</th> <th>ボーレート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>001</td> <td>UCC_TYPEB/PELCO_C-2 ▼</td> <td>115200 ▼</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>001</td> <td>UCC_TYPEB/PELCO_C-2 ▼</td> <td>115200 ▼</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>001</td> <td>UCC_TYPEB/PELCO_C-2 ▼</td> <td>115200 ▼</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>001</td> <td>UCC_TYPEB/PELCO_C-2 ▼</td> <td>115200 ▼</td> </tr> </tbody> </table> <p>決定 戻る</p>	CH	ID	プロトコル	ボーレート	1	001	UCC_TYPEB/PELCO_C-2 ▼	115200 ▼	2	001	UCC_TYPEB/PELCO_C-2 ▼	115200 ▼	3	001	UCC_TYPEB/PELCO_C-2 ▼	115200 ▼	4	001	UCC_TYPEB/PELCO_C-2 ▼	115200 ▼
CH	ID	プロトコル	ボーレート																		
1	001	UCC_TYPEB/PELCO_C-2 ▼	115200 ▼																		
2	001	UCC_TYPEB/PELCO_C-2 ▼	115200 ▼																		
3	001	UCC_TYPEB/PELCO_C-2 ▼	115200 ▼																		
4	001	UCC_TYPEB/PELCO_C-2 ▼	115200 ▼																		

プロトコル：PTZ カメラのプロトコルを選択してください。

※DVR からカメラのメニュー操作をする場合は、「UCC_TYPEB/PELCO_C-2」でご使用ください。 ※注意※CH1 のみ
※PTZ(RS485) をご使用の場合、「PELCO_D」に変更してください。

DVR でカメラの OSD メニュー操作をするには ※CH1 に接続してください

①基本設定⇒カメラ⇒PTZ に入ります。(前頁参照)

②プロトコルを UCC_TYPEB/PELCO_C-2 に設定します。

③リモコンの「P/T」を押します。

もしくはマウスで画面上の PTZ アイコン  をクリックします。

④画面右側にコントローラー(右図)が表示されます。

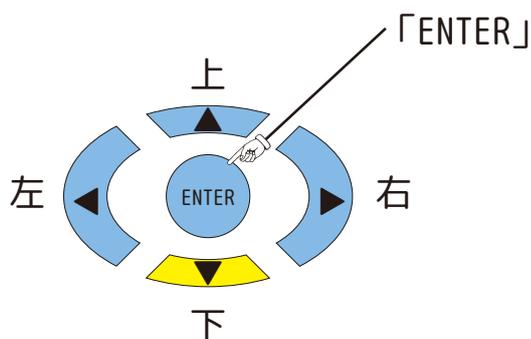
⑤「OSD MENU」または、「ENTER」をクリックします。

⑥画面上にカメラのメニューが表示されます。

⑦下図のボタンをマウスで選択すると、上下左右に動きます。

また、決定や⌂の場合は、「ENTER」をクリックします。

・・・カメラ・・・			
CH	ID	プロトコル	
1	001	UCC_TYPEB/PELCO_C-2	▼
2	001	UCC_TYPEB/PELCO_C-2	▼
3	001	UCC_TYPEB/PELCO_C-2	▼
4	001	UCC_TYPEB/PELCO_C-2	▼



使用しません

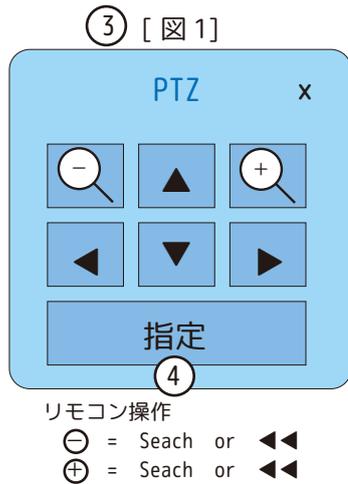


⑧このコントローラーを閉じるには、カメラのメニューを終了し、右上「x」をクリックもしくは、リモコンの「Menu」ボタンを押してください。

5.1.2. カメラ

5.1.2.4. プリセット 合計 64 個のプリセットポイントを、各チャンネルに保存し、名前を付けることができます。
注) この機能を使用する前に、カメラがプリセットをサポートしていることを確認してください。

基本設定	カメラ	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
基本設定		カメラ	1	▶	ページ	1	▶		
プライバシーゾーン設定			(1 ~ 4/8/16)			(1 ~ 4)			
PTZ		#	名称		#	名称			
プリセット	①	1	PTZ01	② 指定	⑥ 削除	9	PTZ09	指定	削除
スキャン		2	PTZ02	指定	削除	10	PTZ10	指定	削除
カラー		3	PTZ03	指定	削除	11	PTZ11	指定	削除
		4	PTZ04	指定	削除	12	PTZ12	指定	削除
		5	PTZ05	指定	削除	13	PTZ13	指定	削除
		6	PTZ06	指定	削除	14	PTZ14	指定	削除
		7	PTZ07	指定	削除	15	PTZ15	指定	削除
		8	PTZ08	指定	削除	16	PTZ16	指定	削除
		リセット				決定 ○ 戻る x			



基本設定	カメラ	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
基本設定		カメラ	1	▶	ページ	4	▶		
プライバシーゾーン設定									
PTZ		#	名称		#	名称			
プリセット		49	PTZ49	指定	削除	57	PTZ57	指定	削除
スキャン		50	PTZ50	指定	削除	58	PTZ58	指定	削除
		51	PTZ51	指定	削除	59	PTZ59	指定	削除
		52	PTZ52	指定	削除	60	PTZ60	指定	削除
		53	PTZ53	指定	削除	61	PTZ61	指定	削除
		54	PTZ54	指定	削除	62	PTZ62	指定	削除
		55	PTZ55	指定	削除	63	PTZ63	指定	削除
		56	PTZ56	指定	削除	64	PTZ64	指定	削除
		リセット				決定 ○ 戻る x			

カメラ：プリセットポジションをセットアップする PTZ カメラを選択します。(CAM02 なら「2」になります。)

ページ：1～4 ページまで選択できます。1 ページ毎に 16 ヶ所まで設定でき、合計 64 ヶ所まで設定できます。

リセット：保存されたプリセットを全てキャンセルします。

< 設定方法 >

①カメラを選択します。

②「指定」を選択します。

③カメラの PTZ 制御画面 [図 1] が表示されます。希望するポイントにパン、チルト、ズームイン / アウトします。

④PTZ 制御画面 [図 1] の「指定」をクリックするか、リモコンの [ENTER] を押して保存してください。

⑤キャンセルするにはマウスで画面上の任意の他の位置をクリックするか、リモコンの [MENU] を押してください。

⑥1 台分のみ設定をキャンセルしたい場合は、設定消去するチャンネルの「削除」をクリックしてください。

※リセットボタンをクリックすると、全てのチャンネルの設定値がクリアされます。

※名称は任意で変更できます。

5.1.2. カメラ

5.1.2.5. スキャン

「プリセット」でポイント毎に保存したプリセットポジションを使用して PTZ ツアールート（自動でプリセット位置を順番に移動する機能）を設定することができます。各カメラにつき 4 つのリストを作成できます。（1 つのリストにつき 16 ヶ所）
 注）スキャン設定をする前に、「PTZ」よりプロトコルと、ポーレート、そして「プリセット」を設定する必要があります。

基本設定	カメラ	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
基本設定			カメラ 1 ▼ (1~4)						
プライバシーゾーン設定									
PTZ									
プリセット									
スキャン									
カラー									
			#	プリセット	秒	#	プリセット	秒	
			1	OFF ▼	03	9	OFF ▼	03	
			2	OFF ▼	03	10	OFF ▼	03	
			3	OFF ▼	03	11	OFF ▼	03	
			4	OFF ▼	03	12	OFF ▼	03	
			5	OFF ▼	03	13	OFF ▼	03	
			6	OFF ▼	03	14	OFF ▼	03	
			7	OFF ▼	03	15	OFF ▼	03	
			8	OFF ▼	03	16	OFF ▼	03	
				OFF					
				PTZ01					
				PTZ03					
				←プルダウンメニューは、プリセットの設定によって変わります。 未設定の場合は「OFF」のみです。					
			リセット			決定 ○		戻る x	

カメラ：スキャンポイントを設定するカメラを選択します。

リスト：1～4のスキャンリスト（各16ヶ所まで）を作成します。

プリセット：希望するプリセットポジションを選択します。「プリセット」の画面にて「指定」を設定・実行していないと、プルダウンメニューは「OFF」のみになり選択できません。

リセット：保存されているすべてのスキャンポイントをキャンセルします。

例）スキャンポイントが右図の様に設定されている場合

- PTZ04 のポジションで 05 秒
- PTZ05 のポジションで 10 秒
- PTZ07 のポジションで 03 秒
- PTZ09 のポジションで 24 秒
- PTZ15 のポジションで 17 秒
- PTZ04 のポジションで 05 秒
- ：

この動作を繰り返します。

基本設定	カメラ	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
基本設定			カメラ 1 ▼						
プライバシーゾーン設定									
PTZ									
プリセット									
スキャン									
カラー									
			#	プリセット	秒	#	プリセット	秒	
			1	PTZ04 ▼	05	9	OFF ▼	03	
			2	PTZ05 ▼	10	10	OFF ▼	03	
			3	PTZ07 ▼	03	11	OFF ▼	03	
			4	PTZ09 ▼	24	12	OFF ▼	03	
			5	PTZ15 ▼	17	13	OFF ▼	03	
			6	OFF ▼	03	14	OFF ▼	03	
			7	OFF ▼	03	15	OFF ▼	03	
			8	OFF ▼	03	16	OFF ▼	03	
			リセット			決定 ○		戻る x	

5.1.2.6. カラー ※CVBS のみ設定可能です。
 EX-SDI、HD-SDI は、カメラ側の設定で変更してください。

画像を確認しながら色合いを調整します。

カメラ：チャンネルを選択します。

明るさ：明るさを調整します。

コントラスト：コントラストを調整します。

彩度：彩度を調整します。

色合い：色合いを調整します。

5.1.3. 録画

5.1.3.2. スケジュール 初期値は連続録画になっております。録画を停止したい場合は、設定を変更してください。

基本設定	録画	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了							
録画設定	チャンネル	全CH ▼ (全CH/1CH~4CH)														
▶スケジュール	全CH	0			5			10			15			20		
その他	日															
	月															
	火															
	水															
	木															
	金															
	土															
	無色	<input type="checkbox"/>	録画停止	<input type="checkbox"/>	全体適用	※スケジュール設定は、マス目の色で判断します。 <input checked="" type="checkbox"/> (チェックマーク) は、設定時にチェックして、マス目にその色(録画方法)を反映させます。 全日の場合は全体適用を選択します。										
	水色	<input checked="" type="checkbox"/>	連続録画	<input checked="" type="checkbox"/>	全体適用											
	緑色	<input type="checkbox"/>	イベント録画	<input type="checkbox"/>	全体適用											
	橙色	<input type="checkbox"/>	連続 + イベント録画	<input type="checkbox"/>	全体適用											
<input type="radio"/> ※録画スケジュールは、0時00分から23時59分まで、1時間単位で設定できます。 <input type="radio"/>																
<input type="button" value="決定"/> <input type="button" value="戻る"/>																

録画停止(無色): 設定時間内は、録画しません。

連続録画(水色): 設定時間内は、連続して録画します。

イベント録画(緑色): イベント(モーション、センサー)が設定した時間に発生した場合に録画します。
 ※緑色に変えただけではイベント録画をしません。(5.1.4.1. イベント→モーション等参照)

連続録画 + (橙色): 設定した時間に連続録画、またはイベント録画をします。
 イベント録画
 ※橙色に変えただけではイベント録画をしません。(5.1.4.1. イベント→モーション等参照)
 イベントがない場合は、連続録画設定で録画します。
 イベント発生時は、イベント録画設定で録画します。

5.1.3. 録画

5.1.3.3. その他

基本設定	録画	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
録画設定	スケジュール	▶その他	上書き	オン ▼	(オン/オフ)	保存期間指定	000	日 (0-255)	
			プレレコーディング	04	秒 (0-5)	ポストレコーディング	010	秒 (0-120)	
			ウォーターマーク	オフ ▼	(オフ/オン)	マニュアル録画	オン ▼	(オン/オフ)	
			ENCODING TYPE	H265 ▼	(H265/H264)				
									決定 ○ 戻る x

HDD 上書き	オン：録画データがいっぱいになると、古いデータが消去され新しいデータに上書きします。 オフ：録画データがいっぱいになると、録画を停止します。
保存期間指定	録画データを保存する期間を設定します。通常は「000」で使用します。上書き「オン」、期間を2日にした場合、2日間の録画を繰り返し録画・上書きをします。最長で設定しても設定値により下回る場合もあります。
プレレコーディング	イベントが発生した時間を遡って、録画することができます。(0秒～5秒)
ポストレコーディング	イベント発生(イベント録画)後の録画時間を、0秒～120秒で設定できます。
ウォーターマーク	録画データにウォーターマークを組み込みます。 バックアップビューアソフトのメッセージから確認できます。 ※「オン」でバックアップをし、そのリストを表示し、  左記のアイコンを選択します。 その次に右記のアイコン  を選択すると、「water mark check OK!」が表示されます。  これをクリック
マニュアル録画 (手動録画)	オン：リモコンの [REC/STOP] ボタンを使用して手動で録画のオン・オフができます。( が表示・非表示されます。) ※マニュアル録画はイベント録画の設定が反映されます。 ※連続・スケジュール録画中の強制停止はできません。 オフ：リモコンの [REC/STOP] ボタン操作は無効になり、メッセージ(図1)が表示されます。[決定]で閉じてください。
ENCODING TYPE	H.265/H.264の圧縮方式を選択します。 H.264：MPEG-2の2倍の圧縮率 H.265：H.264の約1.6倍の圧縮率

図1

メッセージダイアログ x

Panic record is disabled.

決定

5.1.4. イベント

5.1.4.1. モーション (動体検知) 録画の設定ができます。

基本設定	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
イベント								
▶ モーション	カメラ	全体 ▼	<input checked="" type="checkbox"/> SMART MOTION					
センサー	感度	**** ▼						
ビデオロス	アラーム	1						
保存装置エラー	録画 CH	1 2 3 4						
録画停止	ブザー	**** ▼						
Eメール	※モーション録画をする場合は、エリア設定を必ず行ってください。							
FTP	夜間モード	オフ ▼	夜間時間	00:00 - 00:00				
PUSH			感度	0 ▼				
イベントスケジュール				決定 ○		戻る ×		
その他								

カメラ：モーション設定をするカメラを「全体・CH1～CH4」より選択します。(「全体」については下記枠内参照)

感度：モーションの感度を「(低)0～9(高)」より選択します。※「0」は、モーション録画をしません。

アラーム：モーションが検出されたときに発せられるアラーム出力信号です。アラーム出力する場合、**1** を選択します。(水色にします。) ※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。

録画 CH：録画チャンネルを設定します。(初期は、カメラ番号と同じ数字に設定されています。)

例)CH1のみモーション録画中ですが、その同時刻にCH2のカメラも録画したい場合は、録画CHの「1」と「2」を選択します。※水色は設定中、青色は未設定です。

再生画面から、「カメラ1」と「カメラ2」の映像が同時刻に録画されていることが確認できます。

ブザー：モーションが検出されたときのブザー音の「オン/オフ」を設定します。

※カメラ全体のブザーを「オン」にした場合は、各カメラ毎に設定していなくても、検知する度にブザーが鳴ります。

※ブザー継続時間は「その他」→「イベント継続時間」で設定します。

夜間モード：昼間と夜間で別の感度を設定できます。夜間のカメラのノイズによる誤ったモーションイベントを回避するために使用します。

夜間モードを「オン」にすると、「夜間時間」と「感度」を設定できるようになります。※「0」は、モーション録画をしません。

全体指定：すべての領域(8x8マス)を一度にモーション検出有効領域にします。

全体クリア：すべての領域(8x8マス)を一度にモーション検出無効領域にします。

※感度を「0」に設定した場合、決定をしてもモーション設定は無効になります。

(夜間モードで感度を0以外に設定している場合は、夜間モードのみモーション録画されます。)

※全体で変更できるのは「感度」と「ブザー」のみです。その他は、各カメラ毎に設定します。

<モーション+ブザー(動体検知するとブザー音が鳴る)の設定方法>

- ①カメラのチャンネルを選択します。
- ②感度を選択します。(「0」は、感度ゼロになるので反応しません。)
- ③録画チャンネルを選択します。(自動的にカメラと同じ番号が選択されますが、他のカメラも同時録画する場合は、そのカメラの数字を選択して水色に変えてください。複数台選択可能です。)
- ④ブザーをオンにします。
- ⑤エリアを設定します。

[操作例]

「全体」の設定方法

「全体」を選択している場合は、全てのチャンネルの設定を全て同じ内容にします。

- ①感度を選択します。(「0」は、感度ゼロになるので反応しません。)
- ②ブザーを鳴らす場合は「オン」にします。
- ③エリアを選択します。(全体設定のため、どのチャンネルも全く同じエリアになります。)

※感度とアラームは、設定確定後の表示が「****」と表示され何を設定したのかわかりません。その際は、各カメラ毎に切り替えて確認します。

※夜間モードを「全体」で設定した場合は、これとは別に「全体」で設定されます。

【SMART 機能 1】

SMART 機能とは、映像検索において指定したエリア内での動体検知をリスト化し、選択して再生する機能です。操作はマウスのご使用をお勧めします。

※録画スケジュールを連続録画設定（初期値）にした時のみ、可能な機能です。

※SMART 機能を設定された場合、モーション機能（モーション録画含む）は、使用できません。

（ アイコンは表示されません。）

< SMART MOTION の設定 >

①メニューの「基本設定」 → 「イベント」 → 「モーション」を開きます。

②SMART MOTION 設定を行うカメラを 1 台選択します。

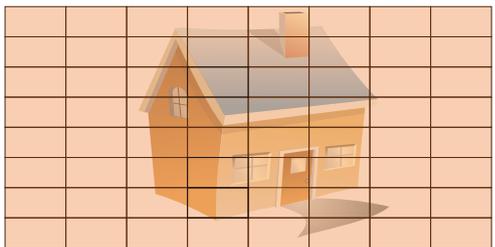
③「 SMART MOTION」に、チェックを入れます。モーションエリアが自動的に全体表示され（1920x1080P 他：オレンジ色、1024x768：緑色+）、録画 CH が水色に変わります。

※注意※ 部分指定はできません。

④感度を「1～9 段階」で設定してください。

※複数台のカメラでこの機能を使う場合は、一台ずつ②～④を繰り返し設定します。

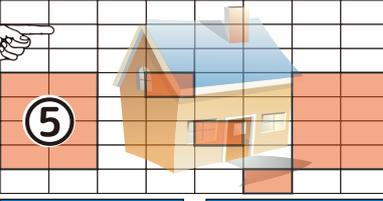
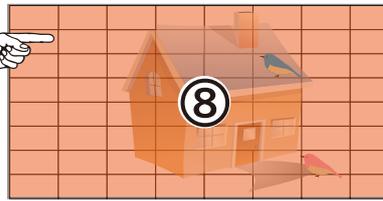
⑤「決定 ○」で設定を保存します。

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
<ul style="list-style-type: none"> ▶ モーション ① センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP PUSH イベントスケジュール その他 	カメラ CH3 ② <input checked="" type="checkbox"/> SMART MOTION ③ 感度 ④ **** アラーム 1 録画 CH 1 2 3 4 ブザー ****			全体指定 全体クリア <small>※モニター解像度を 1024*768 に 設定中の場合、緑色と「+」マークが表示されます。</small>		夜間モード オフ 夜間時間 00:00 - 00:00 感度 0 ⑤		決定 ○ 戻る ×	

【SMART 機能 2】

< SMART SEARCH の操作方法 >

- ①メニューの「映像検索」 → 「SMART SEARCH」を開きます。
- ②検索する年月日を入力します。
- ③検索する時間が決まっている場合は、始め（左側）と終わり（右側）の時間を入力します。
- ④SMART SEARCH を行うカメラを選択します。
- ⑤SMART SEARCH を行うエリアを指定します。
(1920x1080P 他：オレンジ色、1024x768 :「+」マークが表示されます。)
- ⑥全ての設定が終わったら「検索」を選択します。
- ⑦指定時間、指定位置に検索結果があった場合、リストが表示されます。

映像検索	検索	検索	終了
時間検索 イベント検索 パノラマ ブックマーク バックアップ ▶ SMART SEARCH ①	② 日付 <input type="text" value="2021/09/01"/> 今日の日付 時間 (秒) <input type="text" value="00:00:00"/> <input type="text" value="23:59:59"/> ③	④ ◀ CH1 ▶  ⑤ 全体指定 全体クリア ⑥ 検索	番号 日付 時間 イベント <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ⑦ </div> 前へ 次へ 最初へ 最後へ
⑧再生映像	◀ CH1 ▶  ⑧ 全体指定 全体クリア 検索	番号 日付 時間 イベント 000 2021/09/01 01:35:03 CH 01 SMART MOTION 001 2021/09/01 01:51:03 CH 01 SMART MOTION 002 2021/09/01 02:14:03 CH 01 SMART MOTION 003 2021/09/01 03:47:03 CH 01 SMART MOTION 004 2021/09/01 04:07:03 CH 01 SMART MOTION 005 2021/09/01 04:26:03 CH 01 SMART MOTION 006 2021/09/01 04:59:03 CH 01 SMART MOTION 007 2021/09/01 05:28:03 CH 01 SMART MOTION	前へ 次へ 最初へ 最後へ
		⑨ OK ○ 終了 x	

※モニター解像度を 1024x768 に設定中の場合、「+」マークが表示されます。

⑧チェックしたい映像の時間を選択（黄色のカーソル）すると、左に再生映像が映ります。

⑨「OK ○」を選択すると再生画面に移り、モニター画面により再生が開始されます。

※リモコンご使用の場合、[ENTER] ボタンで時間を決定した後に、[MENU] ボタンを押すと「OK ○」移動します。

5.1.4. イベント

5.1.4.2. センサー 外部装置が接続されている場合、変化があった時にブザーを鳴らします。

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション	センサー	タイプ	録画 CH	アラーム	ブザー	カメラプリセット			
▶ センサー	1	NO	1 2 3 4 ...	1	オフ	◀ NONE ▶			
ビデオロス	2	NO	1 2 3 4 ...	1	オフ	◀ NONE ▶			
保存装置エラー	3	NO	1 2 3 4 ...	1	オフ	◀ NONE ▶			
録画停止	4	NO	1 2 3 4 ...	1	オフ	◀ NONE ▶			
Eメール		NC			オン	NONE			
FTP		NO			オフ	PTZ01			
PUSH		センサーのタイプを選択			より選択	...			
イベントスケジュール						PTZ64			
その他	1	NC	1 2 3 4	1	オフ	より選択			
		CAMERA SENSOR				決定		戻る	

センサー：2入力（センサー/アラーム端子の「1～4」と「GND」）

タイプ：NO（ノーマルオープン）/NC（ノーマルクローズ）を選択します。

録画CH：センサーが動いた時に録画するチャンネルを選択します。

アラーム：センサーが動いた時に発せられるアラーム出力の設定です。アラーム出力する場合、**1** を選択します。（水色にします。）

※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。

ブザー：センサー入力時のブザー音の「オン/オフ」を設定します。

※ブザー継続時間は「その他」→「イベント継続時間」で設定します。

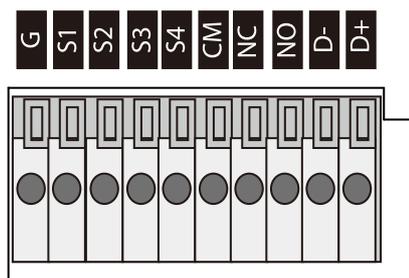
全体：すべてのセンサーに同じ設定を適用します。

アラーム出力接続箇所

・「NO,CM」または「NC,CM」に接続してください（NO出力）

センサー入力接続箇所

・S1～S4とG（グラウンド）に接続してください。



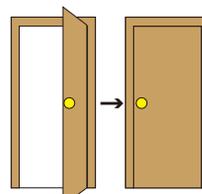
G	GND
S1	センサー入力
S2	センサー入力
S3	センサー入力
S4	センサー入力
CM	コモン
NC	アラーム出力
NO	アラーム出力
D-	RS-485+
D+	RS-485-

センサーが反応すると、画面上（短画面は中央上、分割画面はカメラ名の横）に、このアイコンが表示されます。

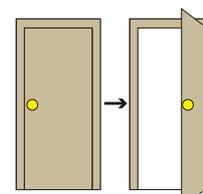


NO（ノーマルオープン）

NC（ノーマルクローズ）



普段は開いていて、閉まるとセンサーが反応。



普段は閉じていて、開くとセンサーが反応。

5.1.4. イベント

5.1.4.3. ビデオロス

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ▶ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP PUSH イベントスケジュール その他	CH	アラーム	ブザー						
	1	1	オフ	▼	オン/オフ				
	2	1	オフ	▼	オン/オフ				
	3	1	オフ	▼	オン/オフ				
	4	1	オフ	▼	オン/オフ				
	⋮	⋮	⋮	⋮					
	全体	1	オフ	▼	オン/オフ				
									決定 ○ 戻る x

- C H : ビデオロスした時にアラーム出力するチャンネルを選択します。
- ア ラ ー ム : ビデオロスが発生した時にアラーム出力する場合、**1** を選択します。(水色にします。)
 - ※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。
- ブ ザ ー : ビデオロスが発生した時のブザー音の「オン/オフ」を設定します。
 - ※ブザー継続時間は「その他」→「イベント継続時間」で設定します。
- 全 体 : すべてのカメラに同じ設定を適用します。

5.1.4.4. 保存装置エラー

記録媒体 (SD カード / HDD) が認識しなくなった場合、アラーム出力をし、ブザー音で知らせる機能です。

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ▶ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP PUSH イベントスケジュール その他		アラーム	ブザー						
		1	オフ	▼	オン/オフ				
									決定 ○ 戻る x

- ア ラ ー ム : 保存装置エラー時にアラーム出力する場合、**1** を選択します。(水色にします。)
- ブ ザ ー : 保存装置エラー時のブザー音の「オン/オフ」を設定します。
 - ※ブザー継続時間は「その他」→「イベント継続時間」で設定します。
 - ※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。

HDD ERROR

「HDD ERROR」のメッセージの後、本機は再起動をする場合があります。(連続録画設定等の場合は、録画が止まっています。)メニューに入れる状態なら、「システム」→「システム電源 OFF」を選択し、本体の電源を抜き、ご購入の販売店にご相談ください。

5.1.4.5. 録画停止

録画中から録画が停止した場合、アラーム出力をし、ブザー音で知らせる機能です。
※この機能を使用する場合は、連続録画設定にしてください。

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー ▶録画停止 Eメール FTP PUSH イベントスケジュール その他		アラーム	ブザー						
		1	オフ	▼	オン/オフ				
		アラーム	マニュアル録画オフ時など、録画が停止している状態において、アラーム出力をする場合、 1 を選択します。(水色にします。)						
		ブザー	録画停止時のブザー音の「オン/オフ」を設定します。 ※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定してください。 ※その他のイベント持続時間を「9999」に設定した場合、操作があるまで鳴り続けます。						
									決定 ○ 戻る x

5.1.4. イベント イベントが発生した時に、Eメールを送信することができます。

5.1.4.6.Eメール ※プロバイダーによっては、使用できない場合があります。※

【※送信メールサーバーに関して：グーグル社が提供するGmail用のSMTPサーバーは使用できません。(smtp.gmail.com)】

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 ▶ Eメール FTP PUSH イベントスケジュール その他	Eメール発送 イベントタイプ DVR-ID Eメールアドレス1 Eメールアドレス2 Eメールアドレス3 メール送信ポート サーバー名 ユーザーID パスワード	<input type="checkbox"/> 画像添付 <input type="checkbox"/> 電源 ON <input type="checkbox"/> 録画停止 <input type="checkbox"/> HDDエラー <input type="checkbox"/> SYSTEM LOG <input type="checkbox"/> オートアラーム	<input type="checkbox"/> モーション <input type="checkbox"/> センサー <input type="checkbox"/> ビデオロス	<input type="checkbox"/> オフ	<input type="checkbox"/> 電源 ON <input type="checkbox"/> HDDエラー <input type="checkbox"/> SYSTEM LOG <input type="checkbox"/> オートアラーム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
※オートアラームにチェックを入れ、イベントスケジュールのオートアラームをオンにした場合に、23時にEメールが届きます。DVRの死活監視としてご利用いただけます。									
<input type="button" value="決定"/> <input type="button" value="戻る"/>									

Eメール発送：メール通知方法を「オフ/常時/スケジュール」より選択します。 ※メール発砲の間隔は、30秒間になります。

画像添付：イベントが発生したときに画像を送信する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。

イベントタイプ：どのイベントの時にメールを送信するかをモーション、電源ON、センサー、HDDエラー等から選択できます。

DVR-ID：Eメール発送が常時かスケジュールの時、仮想キーボードでメール発信者の名前などを設定できます。

Eメールアドレス1～3：Eメール発送が常時かスケジュールの時、仮想キーボードを使って、3つまで受信するEメールアドレスを入力できます。

例) anyone@nsk-sec.co.jp

メール送信ポート：Eメール発送が常時かスケジュールの時、NORMAL(25)/SSL(465)/TLS(587)より選択します。

サーバー名：メール送信サーバーの設定をします。メール送信ポートがSSLかTLSの時、仮想キーボードで「SMTPサーバー名」を入力します。

ユーザーID：メール送信ポートがSSLかTLSの時、仮想キーボードでSMTPサーバーの「ユーザーID」を入力します。

パスワード：メール送信ポートがSSLかTLSの時、仮想キーボードでSMTPサーバーの「パスワード」を入力します。

※通常SMTPサーバーの情報は、POP3/SMTP、IMAP/SMTPの設定メニューで確認することができます。

確認できない場合は、サーバー管理者に問い合わせる必要があります。



```
From: DVR@dvr.com
To: anyone@gmail.com
Sent: Friday, July 21, 2017 6:11PM
Subject: EVENT MESSAGE
[2017/07/21 18:10:11][TESTDVR/192.168.001.121]MOTION ch 1 ON
```

5.1.4.7.FTP イベントが発生した時に、テキストと画像を指定のFTPサーバーに送信することができます。

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール ▶ FTP PUSH イベントスケジュール その他	FTP イベントタイプ FTPアドレス ID パスワード ディレクトリ名 ポート	<input type="checkbox"/> 電源 ON <input type="checkbox"/> HDDエラー	<input type="checkbox"/> モーション <input type="checkbox"/> センサー <input type="checkbox"/> ビデオロス	<input type="checkbox"/> オフ	<input type="checkbox"/> 電源 ON <input type="checkbox"/> HDDエラー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="button" value="決定"/> <input type="button" value="戻る"/>									

FTP P：イベント発生時に必要なものを「オフ/TEXT/TEXT+IMAGE」より選択します。

イベントタイプ：どのイベントの時に転送するかをモーション、電源ON、センサー、HDDエラー、ビデオロスから選択できます。

FTPアドレス：FTPサーバーのIPアドレスまたはドメイン名を入力します。

ID：FTPサーバーにアクセスするためのIDを入力します。

パスワード：FTPサーバーにアクセスするためのパスワードを入力します。

ディレクトリ名：転送されたテキストや画像を保存するFTPサーバーのディレクトリ名を入力します。

ポート：FTP転送を使用するポート番号を入力します。通常は「0021」を使用します。

5.1.4. イベント

5.1.4.8. PUSH

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了		
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP ▶ PUSH イベントスケジュール その他	PUSH SERVICE イベントタイプ DVR-ID MOBLE COUNT	② オフ ▼ オフ / 常時 / スケジュールより選択 ③ <input type="checkbox"/> モーション <input type="checkbox"/> 電源 ON <input type="checkbox"/> センサー <input type="checkbox"/> HDD エラー <input type="checkbox"/> ビデオロス	④ IOS:0, ANDROID:0, P2P_IOS:0, P2P_ANDROID:0							決定 ○	戻る x

PUSH 通知を使用するには、P39 の DDNS の設定をした後に、proeye2 をインストールして設定後にご利用いただけます。

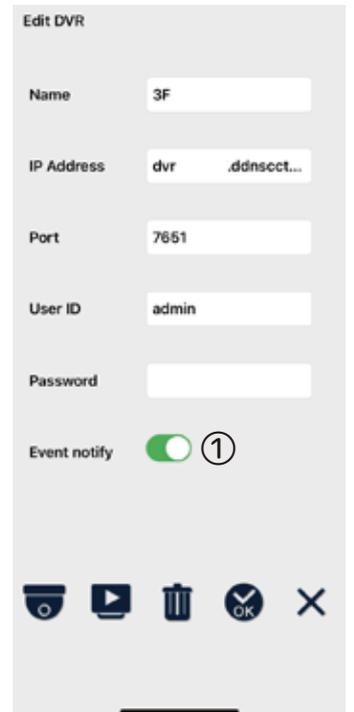
①proeye2 の Event notify を、[ON] にしてください。

②PUSH SERVICE を「常時 / スケジュール」より選択します。(オフの場合プッシュ通知は届きません。)
 ※スケジュール選択の場合、 イベントスケジュール > イベントタイプ > PUSH SERVICE を選択し設定してください。

③イベントタイプを「モーション/センサー/ビデオロス/電源 ON/HDDエラー」より選択します。

④接続されている台数の IOS、ANDROID の MOBLE COUNT が表示されます。(例 IOS : 5, ANDROID : 0)
 / P2P 接続している端末の数が表示されます。(例 P2P_IOS : 3, P2P_ANDROID : 1)

⑤上記画面で指示したイベントタイプのプッシュ通知が届きます。
 スマートフォン側の設定でプッシュ通知が表示されるようにしてください。(通知を許可する)



5.1.4. イベント

5.1.4.9. イベントスケジュール

イベントが発生した時に、「メールを送信する」、「プッシュ通知」、「FTP サーバーへ転送する」などのスケジュール管理を、曜日毎、1時間単位で設定することができます。

基本設定	イベント	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了																																																
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP PUSH イベントスケジュール その他	イベントタイプ Eメール ▼ Eメール、FTP、アラーム、PUSH SERVICE より選択します。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>全CH</th> <th>0</th> <th>5</th> <th>10</th> <th>15</th> <th>20</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>日</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>火</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>水</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>木</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>金</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>土</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">決定 ○ 戻る x</p>	全CH	0	5	10	15	20	日						月						火						水						木						金						土					
全CH	0	5	10	15	20																																													
日																																																		
月																																																		
火																																																		
水																																																		
木																																																		
金																																																		
土																																																		

左上「全CH」にカーソルがある時に ENTER を押すと下図の様に全て○が付きます。もう一度押すと○が消えます。



基本設定	イベント	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了																																																
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP PUSH イベントスケジュール その他	イベントタイプ Eメール ▼ Eメール、FTP、アラーム、PUSH SERVICE より選択します。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>全CH</th> <th>0</th> <th>5</th> <th>10</th> <th>15</th> <th>20</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>日</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>月</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>火</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>水</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>木</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>金</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>土</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">決定 ○ 戻る x</p>	全CH	0	5	10	15	20	日	○	○	○	○	○	月	○	○	○	○	○	火	○	○	○	○	○	水	○	○	○	○	○	木	○	○	○	○	○	金	○	○	○	○	○	土	○	○	○	○	○
全CH	0	5	10	15	20																																													
日	○	○	○	○	○																																													
月	○	○	○	○	○																																													
火	○	○	○	○	○																																													
水	○	○	○	○	○																																													
木	○	○	○	○	○																																													
金	○	○	○	○	○																																													
土	○	○	○	○	○																																													

「Eメール」:○が付いている曜日・時間のみ「Eメール」で設定したアドレスへ送られます。

「FTP」:○が付いている曜日・時間のみ「FTP」で設定したFTPサーバーへ送られます。

「アラーム」:○が付いている曜日・時間のみアラーム出力で通知します。

「PUSH SERVICE」:○が付いている曜日・時間のみPUSH通知されます。

※注意※ 各メニューより設定が必要です。

5.1.4. イベント

5.1.4.10. その他

基本設定	イベント	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
モーション センサー ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP PUSH イベントスケジュール ▶ その他	イベント持続時間 <input type="text" value="0005"/> 秒 (0-9999) アラーム出力 <input type="text" value="NC"/> ▼ <input type="text" value="アラームオフ"/> イベントポップアップ <input type="text" value="オフ"/> ▼ ポップアップ出力 <input type="text" value="メイン"/> ▼ ポップアップ切替時間 <input type="text" value="03"/> 秒 (1-60) ポップアップ CH <input checked="" type="checkbox"/> CH1 <input checked="" type="checkbox"/> CH2 <input checked="" type="checkbox"/> CH3 <input checked="" type="checkbox"/> CH4	<input type="button" value="決定"/> <input type="button" value="戻る"/>							

イベント持続時間：アラーム出力やブザー継続時間を「0000～9999(秒)」より設定します。
 例)「5」を入力した場合、5秒間アラーム出力しブザーを鳴らします。
 ブザーオン時「9999」で設定すると、操作が無い限り鳴りやみません。
 ブザーオン時「0000」で設定すると、復旧すると鳴りやみます。

アラーム出力：アラーム出力中にメニュー画面上の「アラームオフ」を押すとアラーム出力が止まります。
 NC(ノーマルクローズ)もしくはNO(ノーマルオープン)からお選びいただけます。

イベントポップアップ：○「オフ」
 イベントポップアップは発生しません。
 ○「全体(全てのイベント)」、「モーション」、「センサー」
 何れかのイベントが発生したチャンネルが、フルスクリーンモードでポップアップします。

ポップアップ出力：メインモニタにポップアップ表示
 スポット出力にポップアップ表示します。

ポップアップ切替時間：ポップアップ表示が継続する時間を「01～60(秒)」より設定します。

ポップアップCH：ポップアップ表示するチャンネルを選択します。初期値は全チャンネルが選択されています。
 ※ポップアップ中に新規のイベントが発生した場合は、新規のイベントのポップアップが優先されるため
 イベント持続時間、ポップアップ切替時間通りにはポップアップされません。

5.1.5. デバイス管理

5.1.5.1. HDD フォーマット

新しい記録媒体（ハードディスク）を使用する際は、記録媒体をフォーマットする必要があります。なお、使用中の記録媒体をフォーマットするとデータは全て消去されます。大切な映像は事前にバックアップを作成されることをおすすめします。

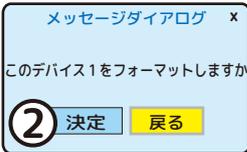
※ファイルシステム「XFS/EXFAT」：通常 XFS でご使用ください。

① フォーマット手順

※録画中でもフォーマットは可能です。
設定内容も変わりません。
※保存データは全て消去されます。

①フォーマットしたいHDDの「フォーマット」を選択します。

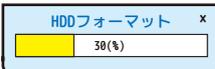
②「決定」します。



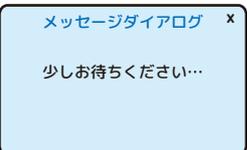
③自動で録画を停止しています。



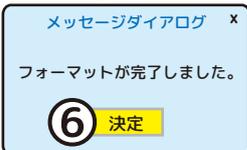
④フォーマットを始めます。0%→30%→



⑤100%の後、少し待ちます。



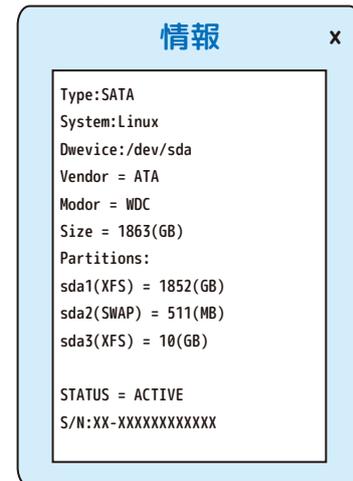
⑥「決定」してフォーマットを終了します。



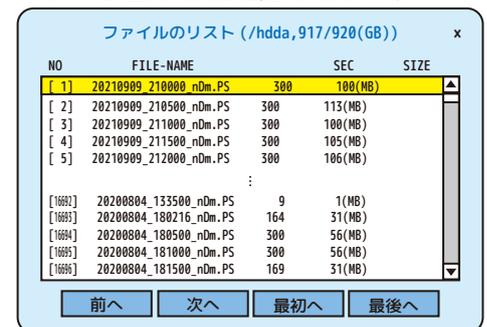
完了までに数分かかることもあります。

⑦「決定」を選択してライブ映像に戻ります。

「デバイス」を選ぶと下記のようなHDD情報が表示されます。



「内容確認」を選ぶと下記のような録画ファイルリストが表示され、使用中のデータ量や1ファイル毎のデータ量などを確認できます。



5.1.5. デバイス管理

5.1.5.2.HDD スマート

HDD の温度の管理をします。E-SATA HDD ケースの接続によって、SMART 情報が取得できない場合があります。

基本設定 デバイス管理	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了										
HDD フォーマット ▶HDD スマート デバイス設定	デバイス 1 31 C スマート オフ ▼ <table style="float: right;"> <tr><td>警告温度</td><td>60 C</td></tr> <tr><td>検査周期</td><td>10分 ▼</td></tr> <tr><td>検査時刻</td><td>00 時 (0-23)</td></tr> <tr><td>アラーム</td><td>1</td></tr> <tr><td>ブザー</td><td>オフ ▼</td></tr> </table>	警告温度	60 C	検査周期	10分 ▼	検査時刻	00 時 (0-23)	アラーム	1	ブザー	オフ ▼
警告温度	60 C										
検査周期	10分 ▼										
検査時刻	00 時 (0-23)										
アラーム	1										
ブザー	オフ ▼										
<table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>温度検査</td> <td>SMART 情報</td> <td>ない ▼</td> <td>決定 ○</td> <td>戻る ×</td> </tr> </table>		温度検査	SMART 情報	ない ▼	決定 ○	戻る ×					
温度検査	SMART 情報	ない ▼	決定 ○	戻る ×							

デ バ イ ス 1: 各デバイス (HDD) の現在の温度を表示しています。上記の「31C」は 31 度になります。

ス マ ー ト: ○「オフ」

○「オン」は、設定変更ができます。

< 警告温度 >-HDD の警告温度を「0 度～99 度」より設定できます。

< 検査周期 >-「10 分」、「1 時間」、「1 日」より選択できます。

< 検査時刻 >-検査周期の「1 日」を選択した場合、「0 時～23 時」より検査時刻を設定できます。

< アラーム >-警告温度以上になった時に発せられるアラーム出力番号です。出力は 1 つしかないので「1」になります。

※水色はアラーム設定中、青色はアラーム未設定です。

< ブ ザ ー >-警告温度以上になった時のブザー音の「オン / オフ」を設定します。

※ブザーを鳴らす時は必ずアラーム **1** を水色にしてください。

温 度 検 査: 現在の温度を調べることができます。表示温度と同じ場合は何のアクションもありません。

S M A R T 情 報: HDD の SMART 情報を表示します。

「ない」…何も確認しません。

「デバイス 1」他…デバイスを選択すると、SMART 情報が表示されます。(下表参照)

※上記全ての設定後「決定 ○」を選択しても「お待ちください…」は表示されませんが、設定されています。

※表示の種類は機種により異なります

>>>SMART Supported(Ver:000Ah)

	ID	CURRENT(現在値)	WORST(最悪値)	RAW	
01	Raw read error rate	200	200	0	リードエラーレート
03	Spinup time	091	178	3450	スピニングアップ時間
04	Start/Stop count	100	100	9	スタート / ストップ回数
05	Reallocated sector count	200	200	0	代替処理済のセクタ数
07	Seek error rate	200	200	0	シークエラーレート
09	Power-on hours count	100	100	355	使用時間
0A	Spinup retry count	100	253	0	スピニングアップ再試行回数
0B	Calibration retry count	100	253	0	キャリブレーション再試行回数
0C	Power cycle count	100	100	9	電源投入回数
C0	Power-off retract count	200	200	6	電源断による磁気ヘッド退避回数
C1	Load/Unload cycle count	200	200	3	ロード / アンロードサイクル回数
C2	HDA temperature	114	106	33	温度
C4	Reallocation count	200	200	0	不良セクタから代替セクタへのチェック回数
C5	Curent pending sector count	200	200	0	代替処理保留中のセクタ数
C6	Uncorrectable sector count	100	253	0	回復不可能セクタ数
C7	UDMA CRC error rate	200	200	0	UltraDMA CRC エラー数
C8	Write error rate	100	253	0	書き込みエラー発生率

※「05」の RAW 数値が増えた時は、注意が必要です。「C5」、「C6」の RAW 数値が現れた時は、正常に動作しない場合があります。

※上表項目は HDD によって変わるため一例となります。また上表の数値は参考数値です。

※上表の画面を閉じて、最初の画面に戻る時は、「SMART STATUS」を「ない」にしてください。

5.1.5. デバイス管理

5.1.5.3. デバイス設定

「外部デバイスバックアップ」、「リレー録画」、「自動バックアップ」について説明します。

基本設定 デバイス管理	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
HDD フォーマット	録画方式	① 外部デバイスバックアップ ▼		注意! ファイルシステム変更時は必ずフォーマットしてください。				
HDD スマート	ファイルシステム	FAT32 ▼		EXTFAT/FAT32				
▶ デバイス設定	USB-1	② 未装着 ▼	内容確認	フォーマット				
	USB-2	未装着 ▼	内容確認	フォーマット				
	USB-3	未装着 ▼	内容確認	フォーマット				
	USB-4	未装着 ▼	内容確認	フォーマット				
	④ パスワード		⑧	決定	○	戻る	×	

<録画方式> (録画(バックアップ)方式)

「外部デバイスバックアップ」→ 本機に USB 接続された外付けデバイス (USB HDD など) にバックアップをとります。

「リレー録画」→ 録画中、本機の内蔵 HDD がいっぱいになった場合、上書きされる一番古い映像から自動的に、USB 接続された外付け HDD へ録画をする機能です。*USB デバイスもいっぱいになると上書きされていきます。

「ミラー録画」→ 本機に USB 接続された外付け HDD に、内蔵 HDD に録画中のデータと同じデータを自動的にバックアップを行

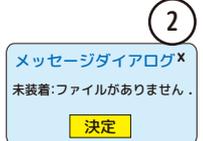
*「外部デバイスバックアップ」、「リレー録画」、「ミラー録画」は、USB-1 ~ 4 まで順番に設定することができます。

<ファイルシステム>

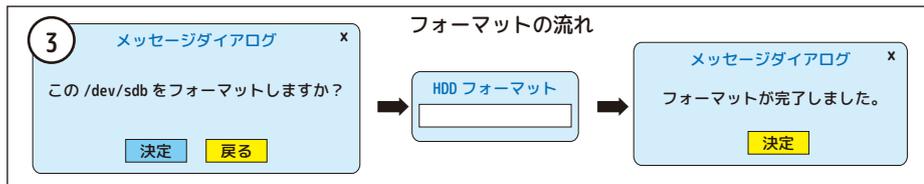
EXFAT/FAT32 より選択します。

*2TB 以上の HDD をご使用の場合は、EXFAT を推奨します。

「内容確認」をするとファイルのリストが表示されます。(データ容量が少ない場合、右のエラーメッセージが出ることもあります。)



「フォーマット」は、選択中の USB デバイスをフォーマットすることができます。



「内容確認」「フォーマット」を選択しても未装着の場合は右記のメッセージが表示されます。「×」で閉じてください。



<パスワード>

USB デバイスのみ設定が可能です。

自動バックアップしたバックアップデータを、パソコンを使って専用ソフト「Player」で見る時にパスワード入力をしないと再生できないようにする機能です。

*「外部デバイスバックアップ」選択時のパスワードは、「バックアップ」ダイアログにて設定します。「5.5 バックアップ (2)」を参照ください。

【設定の手順】

①「外部デバイスバックアップ」、「リレー録画」、「ミラー録画」より選択します。

② USB-1 ~ 4 に接続中の USB デバイスを選択します。[図 1]

同じ USB を選んでいる場合エラーになります。その場合は、一度「未装着」を選択して、選びなおしてください。

③ フォーマットが必要な場合は、フォーマットをします。(上図参照)

④ 「リレー録画」、「ミラー録画」を設定中の場合は、ここでパスワードを設定します。

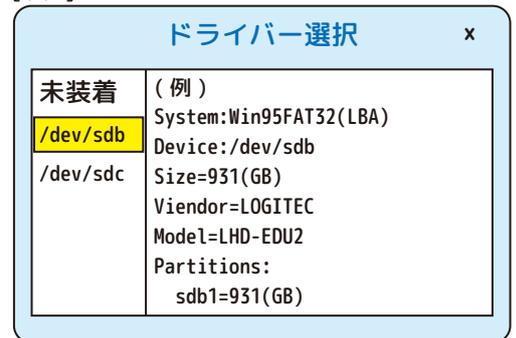
⑤ 仮想キーボードやリモコンを利用して、任意の数字を入力します。

⑥ 同じ数字を確認用にもう一度入力します。(忘れないようにメモをしてください。)

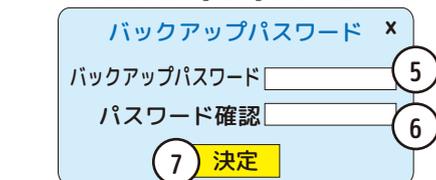
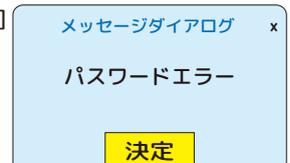
⑦ 「決定」します。

*間違えた場合、[図 2] が表示されます。「決定」をして、前の画面に戻ってください。

[図 1]



[図 2]



⑧ 「決定 ○」を選択し、終了します。

⑨ ライブ映像に戻ると、画面右上にバックアップ設定中のアイコン  が表示中になります。

⑩ バックアップをとった映像をパソコンで再生する場合は、「5.5 バックアップ (4) と (5)」を参照してください。

*「自動バックアップ」、「リレー録画」の場合、USB デバイスの中がデータでいっぱいになると、USB デバイスの中で上書きが始まりますのでご注意ください。USB デバイスを本機から外す場合は、設定を未装着に変更するか、録画を停止してください。

5.1.6. ネットワーク ネットワークによる遠隔監視や、LAN 内接続について設定します。詳しくは別紙をご覧ください。

5.1.6.1. 設定

基本設定 ネットワーク	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了																																													
▶設定 DDNS サブストリーミング QR コード	<table> <tr> <td>タイプ</td> <td>DHCP</td> <td></td> </tr> <tr> <td>IP アドレス</td> <td>000.000.000.000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゲートウェイ</td> <td>000.000.000.000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ネットマスク</td> <td>000.000.000.000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MAC アドレス</td> <td>00:0E:B5:0X:XX:XX</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> DNS SERVER AUTO</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>DNS SERVER</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>DNS SERVER(2ND)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クライアントポート</td> <td>7621</td> <td></td> </tr> <tr> <td>WEB ポート</td> <td>7622</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バンド幅</td> <td>UNLIMITED</td> <td></td> </tr> <tr> <td>UPNP</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 定期更新</td> <td></td> </tr> <tr> <td>UPNP 状態</td> <td>-----</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ストリーミング方法</td> <td>メイン (H.264)</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 録画</td> </tr> <tr> <td>P2P</td> <td>OFFLINE</td> <td>REFRESH</td> </tr> </table>	タイプ	DHCP		IP アドレス	000.000.000.000		ゲートウェイ	000.000.000.000		ネットマスク	000.000.000.000		MAC アドレス	00:0E:B5:0X:XX:XX		<input checked="" type="checkbox"/> DNS SERVER AUTO			DNS SERVER			DNS SERVER(2ND)			クライアントポート	7621		WEB ポート	7622		バンド幅	UNLIMITED		UPNP	<input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 定期更新		UPNP 状態	-----		ストリーミング方法	メイン (H.264)	<input checked="" type="checkbox"/> 録画	P2P	OFFLINE	REFRESH
タイプ	DHCP																																													
IP アドレス	000.000.000.000																																													
ゲートウェイ	000.000.000.000																																													
ネットマスク	000.000.000.000																																													
MAC アドレス	00:0E:B5:0X:XX:XX																																													
<input checked="" type="checkbox"/> DNS SERVER AUTO																																														
DNS SERVER																																														
DNS SERVER(2ND)																																														
クライアントポート	7621																																													
WEB ポート	7622																																													
バンド幅	UNLIMITED																																													
UPNP	<input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 定期更新																																													
UPNP 状態	-----																																													
ストリーミング方法	メイン (H.264)	<input checked="" type="checkbox"/> 録画																																												
P2P	OFFLINE	REFRESH																																												
	<table> <tr> <td>AUTO Port Forwarding</td> <td>決定 ○ 戻る ×</td> </tr> </table>	AUTO Port Forwarding	決定 ○ 戻る ×																																											
AUTO Port Forwarding	決定 ○ 戻る ×																																													

タイプ: 「STATIC」、「DHCP」よりネットワークのタイプを選択してください。

○「STATIC」- お使いのネットワーク環境をチェックして、IP アドレス、ゲートウェイ、ネットマスクを手動で入力します。

○「DHCP」- 本機は自動的に IP アドレス、ゲートウェイ、ネットマスクを取得します。

IP アドレス: 「STATIC」を選択した場合に設定します。仮想テンキーで数値を入力してください。

ゲートウェイ: 「STATIC」を選択した場合に設定します。仮想テンキーで数値を入力してください。

ネットマスク: 「STATIC」を選択した場合に設定します。仮想テンキーで数値を入力してください。

MAC アドレス: 本機の MAC アドレスです。

DNS SERVER AUTO: DNS サーバーを自動で選択します。(通常は AUTO)

DNS SERVER: ルーターなどの DNS アドレスの払い出し機能を使用しない場合に入力してください。

DNS SERVER(2ND): ルーターなどの DNS アドレスの払い出し機能を使用しない場合に入力してください。

クライアントポート: NetClient、ProEye2 で使用するポートです。

WEB ポート: Web ビューアやリモート設定で使用するポートです。

バンド幅: 「UNLIMITED/64KBPS/128KBPS/256KBPS/512KBPS/1MBPS/2MBPS/4MBPS/10MBPS」の中より、ネットワークに適した速度を選択してください。

UPNP: ユニバーサルプラグ & プレイ .UPNP を使用する場合はチェックボックスにチェックを入れます。

UPNP 状態: UPNP の状態を表示します。(例: ポートフォワーディング OFF/ ポートフォワーディング NotOK)

ストリーミング方法: ネットワーク経由のライブ映像の圧縮方式を選択します。「メイン (H.264)」より設定します。

P2P: P2P 接続可能な状態になると、ONLINE と表示されます。

OFFLINE は P2P 未接続です。

5.1.6. ネットワーク

5.1.6.2. DDNS

基本設定 ネットワーク	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了
設定 ▶ DDNS サブストリーミング QR コード	サーバー オフ ▼ サーバー URL <input type="text"/> ユーザー ID <input type="text"/> パスワード <input type="password"/> グループ ID <input type="text"/> ホスト名 <input type="text"/> 状態 ----- 警告！不正アクセス対策のため 基本設定 > システム > 使用者で 使用者パスワードの変更をお願いします。 接続テスト DNS CHECK ※ 決定 ○ 戻る ×

本機専用の DDNSCCTV.COM(AUTO) の利用をお勧めします。

(本機は DDNS 接続のために DYNDNS.COM、NO-IP.COM、DDNSCCTV.COM、もサポートしていますが、DDNS 機能を使用するにあたりアカウントをお持ちでない場合は、「www.dyndns.com」「www.no-ip.com」「www.ddnsctv.com」「www.nskserver.com」のいずれかに PC でアクセスし、アカウントを作成して、ドメイン (ホスト) 名を作成する必要があります。)

サーバー：○「オフ」ネットワーク設定をされない方は、このままご使用ください。

○「DYNDNS.COM」、「NO-IP.COM」、「DDNSCCTV.COM」、「DDNSCCTV.COM(AUTO)」「NSKSERVER.COM」より DDNS サーバーを選択してください。

サーバー URL：いずれかのサーバーを選択すると、自動で入力されます。

ユーザー ID：DDNS サーバーのアカウント ID が必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

パスワード：DDNS サーバーのアカウントのパスワードが必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

グループ ID：必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

ホスト名：DDNS サーバーで作成したドメイン (ホスト) 名が必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

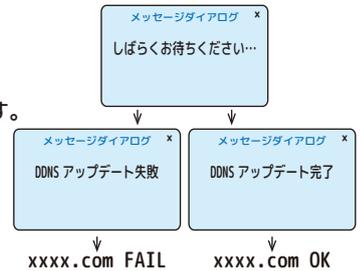
※DDNS 接続に失敗した場合は、全ての情報が正しく入力されているかどうかを確認してください。

状態：接続テストの結果が表示されます。(「…FAIL」、「…OK」)

接続テスト：DDNS サーバーへの接続を確認する時は、この「接続テスト」を選択します。

※ DNS CHECK：DDNS サーバー接続情報を確認します。

サーバーを「DDNSCCTV.COM」、「DDNSCCTV.COM(AUTO)」に変更した場合表示されます。



※パスワードは必ず変更してください。※

遠隔監視の DVR 登録方法

スマートフォン・タブレットで見る場合の設定方法

1. app store 又は play ストアで proeye2 と検索しインストールします。

2. アプリを開き画面上の マークを押します。

Name : 任意

IP Address : LAN 内で見ると

LAN 外で見ると

Port :

User ID : _____ (初期 ID は admin)

Password : _____ (初期 Password は 0000)

3. すべて打ち込んだら マークを押します。

4. List に上記で登録した名前が表示されますのでそれを押します。

5. Edit DVR List が開くので マークを押すと映像が再生されます。

6. 再生画面から戻る場合は close を押すと戻れます。※再生中は通信料が発生しますので長時間の視聴にはご注意ください。

※ログインパスワードを設定したい場合は マークを押して設定を開き

Password を ON にして任意の英数字を打ち込んでから

マークを押すと設定することができます。

5.1.6. ネットワーク

5.1.6.3. サブストリーミング

基本設定 ネットワーク	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了																												
設定 DDNS ▶サブストリーミング QR コード	<table border="1"> <thead> <tr> <th>CH</th> <th>解像度</th> <th colspan="2">イベント録画 (fps)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>D1 ▼</td> <td>普通画質 ▼</td> <td>4 ▼</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>D1 ▼</td> <td>普通画質 ▼</td> <td>4 ▼</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>D1 ▼</td> <td>普通画質 ▼</td> <td>4 ▼</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>D1 ▼</td> <td>普通画質 ▼</td> <td>4 ▼</td> </tr> <tr> <td>⋮</td> <td>⋮</td> <td>⋮</td> <td>⋮</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>D1 ▼</td> <td>普通画質 ▼</td> <td>Max ▼</td> </tr> </tbody> </table> <p>1/2/4/8/15/MAX より選択 します。※() は PAL の場合です。</p>	CH	解像度	イベント録画 (fps)		1	D1 ▼	普通画質 ▼	4 ▼	2	D1 ▼	普通画質 ▼	4 ▼	3	D1 ▼	普通画質 ▼	4 ▼	4	D1 ▼	普通画質 ▼	4 ▼	⋮	⋮	⋮	⋮	全体	D1 ▼	普通画質 ▼	Max ▼
CH	解像度	イベント録画 (fps)																											
1	D1 ▼	普通画質 ▼	4 ▼																										
2	D1 ▼	普通画質 ▼	4 ▼																										
3	D1 ▼	普通画質 ▼	4 ▼																										
4	D1 ▼	普通画質 ▼	4 ▼																										
⋮	⋮	⋮	⋮																										
全体	D1 ▼	普通画質 ▼	Max ▼																										
	決定 ○ 戻る ×																												

ストリーミング方法がメイン (H.264) の場合、本機は録画パラメータで設定された解像度、画質、フレームレートでストリーム送信します。

解像度 : D1/CIF より選択します。

イベント録画 : 長時間 / 普通画質 / 高画質 / 最高画質より選択します。

(fps) : 1/2/4/8/15 より選択します。 ※カメラ台数によっては選択できない fps もあります。

5.1.6.4. QR コード

基本設定 ネットワーク	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了
設定 DDNS サブストリーミング ▶QR コード	
	決定 ○ 戻る ×

専用ソフト「Proeye2」から QR コードを読み込むことで、機器の情報がスマートフォンに自動に送られ入力の手間が省けます。

5.1.7. システム

「時間」、「ユーザー」などの設定ができます。バージョンの確認やアップグレードもできます。

5.1.7.1. ビデオタイプ

基本設定 システム	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了		
▶ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	<table border="1"> <tr> <td>ビデオ</td> <td>NTSC ▼</td> </tr> </table>	ビデオ	NTSC ▼
ビデオ	NTSC ▼		
	決定 ○ 戻る ×		

「NTSC」で使用します。「PAL」でご使用されると映らなくなる場合があります。

5.1.7. システム

5.1.7.2. CONFIG ファイル管理

本機で設定した情報（設定値）を USB メモリにコピーすることができます。
また、同じ設定値を持つ複数のレコーダーを作ることができます。
全ての設定を初期化することができます。

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ	設定ファイル管理	設定ファイル復元						← USB メモリに保存した設定値を読み込み、再起動します。	
時刻管理	設定ファイル保存							← 現在の設定値を USB メモリに保存します。	
システム ID/ キーボード	設定初期化							← 全ての設定を初期化します。	
使用者									
アップグレード									
再起動									
システム電源オフ									
								決定	戻る

設定ファイル復元

設定ファイル復元 x

デバイス /dev/sda

ファイルリスト config_2_00.cfg

決定 戻る

[デバイス]
選択すると「ドライバー選択」画面に切り替わり USB メモリの情報が表示されます。
※USB メモリが挿入されていない場合は、「デバイスがありません」と表示されます。

[ファイルリスト]
「設定値エクスポート」で作成したデータを選択します。
いくつか保存している場合は、選択すると保存データの「xxx.cfg」が表示されます。
※データが無い場合は、「ファイルがありません」と表示されます。
※USB メモリが無効の場合は、エラーメッセージが表示されます。

ドライバー選択 x

/dev/sdb	Type:USB System:Min95 FAT32 Device:/dev/sdb Vendor = SanDisk Model = Cruzer Size = 3(GB) Partitions: sdb1 = 3(GB)
----------	--

「決定」すると画面が下記に変わり、再起動を始めます。

メッセージダイアログ x

しばらくお待ちください…

…

メッセージダイアログ x

システムを再起動します !!

…

「ファイルリスト」より選択した設定値に変更されました。

設定ファイル保存 (現在の設定内容を使用される場合、初期化する前に設定ファイル保存を行ってください。)

設定ファイル保存 x

デバイス /dev/sdc

ファイルリスト config_2_00.cfg

決定 戻る

[デバイス]
選択すると「ドライバー選択」画面に切り替わり USB メモリの情報が表示されます。
※USB メモリが挿入されていない場合は、「デバイスがありません」と表示されます。

[ファイルリスト]
ファイル名を自分で設定できます。仮想キーボードで .cfg の前を変更します。
(必ず最後が「.cfg」になるように名前を付けてください。)
※ファイルリストには必ず「xxx.cfg」が表示されます。既に同じ名前で作成している場合、名前を変更しないとそのまま書き込まれてしまいます。

メッセージダイアログ x

しばらくお待ちください…

…

メッセージダイアログ x

CHECK USB MEMORY

USB メモリの保存領域がない場合に
表示されます。パソコンなどで不要な
データを削除してください。

決定

…

メッセージダイアログ x

保存完了

決定

…

「決定」を選択して終了します。

設定初期化

初期化の流れ (設定値を工場出荷時の初期値に戻し、再起動します。)

メッセージダイアログ x

本当にいいですか?

決定 戻る

→

メッセージダイアログ x

しばらくお待ちください…

→

メッセージダイアログ x

システムを再起動します !!

→

ライブ映像が表示されます。

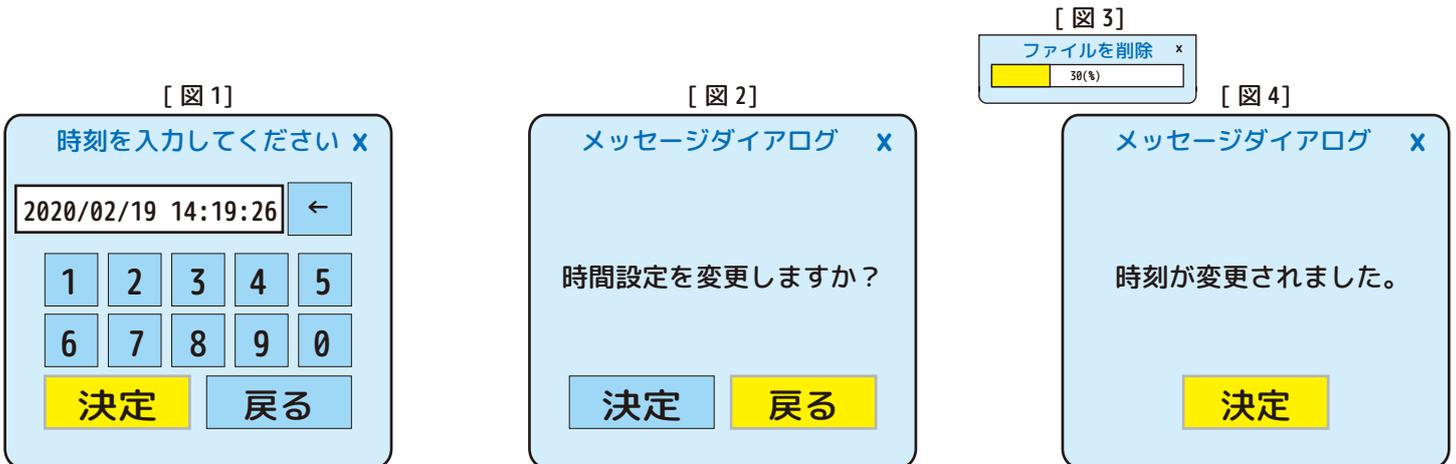
5.1.7. システム

5.1.7.3. 時刻管理

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ	設定ファイル管理	▶時刻管理	システム ID/ キーボード	使用者	アップグレード	再起動	システム電源オフ	現在時刻	2020/02/19 14:19:26 ※AM/PM 表示の場合 02:19:26PM
								日付表示タイプ	年 / 月 / 日 ←「月 / 日 / 年」、「日 / 月 / 年」の3種類から選べます。
								時刻表示タイプ	24 時間 ←24 時間表示、もしくは AM/PM 表示より選択します。
								タイムゾーン	+09:00 Osaka, Sapporo, Tokyo ▼ ←このままご使用ください。
								時刻同期	オフ ←「オフ」もしくは、「SNTP」、「GPS」より、同期するタイムサーバーを選択します。
								サーバー IP	ntp.nict.jp テスト ←SNTP の時テストできます。
								時刻変更	←時刻同期オフ時に手で設定します。
								決定	戻る

◎ 手動での時刻変更は、時刻同期が「オフ」の時に変更できます。

- ①時刻同期を「オフ」にしてください。
- ②「時刻変更」を選択し実行してください。
- ③下記[図1]仮想テンキーが表示されます。
- ④直ぐ下記[図2]が出ますので、もう一度「決定」を押してください。
- ⑤[図4]の「決定」をして終了します。



※本機内蔵のクロックは、水晶発振器を使用しているため、時間経過とともに時計のくずれが生じます。従って、手動での定期的な時計合わせを行っていただくか、時刻同期で「GPS」もしくは「SNTP」を選択して下記の方法をご利用ください。

- ◎ 「GPS」利用の時刻表示は、オプションのGPSユニットが必要です。(インターネット環境は不要です。)
- ①GPSユニットをUSBポートに差し込んでください。画面にGPSのアイコン(下図参照)が表示されます。
- ※時刻が合わない時は、一度時刻同期を「オフ」にして決定し、再度「GPS」を設定し直してください。
- ※リセット後は、時刻同期をGPSに再設定してください。



- ◎ 「SNTP」利用の時刻表示は、ネットワークの設定が必要です。
- 接続されていない場合は、タイムサーバー同期機能は無効になります。
- ①タイムサーバーのIPアドレスまたはドメイン名を仮想キーボードより入力してください。
例)ntp.nict.jp
 - ②タイムサーバーとの接続がOKであるかどうか確認するには「テスト」を実行してください。
 - ③本機は1時間毎にタイムサーバーにアクセスし、正しい時刻をチェックします。
- ※ネットワーク設定に関する詳細は、別紙をご覧ください。

5.1.7. システム

5.1.7.4. システム ID/ キーボード

リモコンの音を止めたり、入力、操作機器について設定します。

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 ▶システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	システム ID 00	キーボード ない	BAUDRATE 9600	キートーン オン					
								決定	戻る

システム ID: 本機に登録したい番号を「00～99」より入力してください。

キーボード: 使用しません。

BAUDRATE:

キートーン: ○「オン」- リモコンを押したときにピープ音が鳴ります。

○「オフ」- リモコンを押したときに、音が鳴らなくなります。

< システム ID のセットアップ方法 >

システム ID は、ユーザーが 1 台のリモコンで複数のシステム (DVR) を操作する時に使用されます。

システム ID は、システム ID が「01～99」の場合、画面右上にリモコンのアイコンとそのシステム ID の数字 (01～99) で表示されます。

リモコンの DVR-ID ボタンを使用して、「リモコンの DVR-ID」と「本機のシステム ID」を一致させることができます。

システム ID が「00」の場合、システム ID は画面右上には表示されず、システム (DVR) はどの数値 (DVR-ID) のリモコンでもキーを受け付けます。

また、リモコンの DVR-ID を「00」に設定した場合もリモコンの操作は可能です。(ただしどちらも複数台あるどの DVR にも反応します。)

画面右上のアイコンの数値 (システム ID) の色が白色の場合、システムはリモコンの数値 (DVR-ID) と一致しており、キー入力を受け付けます。

システム ID とリモコンの数値 (DVR-ID) が一致していない場合、画面右上のアイコンの数値 (システム ID) の色が赤になり、システムはリモコンの数値 (DVR-ID) と一致しないため、リモコンのキー入力を受け付けません。(ピープ音が鳴らなくなります。)

リモコンでシステム ID と一致させる方法 (例: 本機のシステム ID を「15(例)」に設定した場合)

※以前にリモコンの [DVR-ID] ボタンを設定していても、本機のメニューの中の「システム ID」を「00」以外に変更すると、リモコンの [DVR-ID] ボタンは無効になり、リモコン操作が不可能になります。リモコン操作を可能にするには、下記の①～③を実行します。

①リモコンを本機に向けて、[DVR-ID] ボタンを押します。(短いピープ音が 2 回鳴ります。)

②次に、本機メニューより設定済の「システム ID」と同じ二桁の数字「15(例)」をリモコンボタンで押します。

③これで本機とリモコンの ID が一致しました。

※数字ボタンを間違えて押した場合、画面右上のシステム ID 「15(例)」の数字が赤色に変わり、リモコン操作が出来なくなります。

その場合でも、リモコンの [DVR-ID] のボタンは押せるので、もう一度①に戻り、正しいシステム ID 「15(例)」を入力してください。



本機に向けて
ここを押します



赤色の数字が表示されている場合、
リモコンの DVR-ID と本機のシステム ID が一致していません。
(この数字は設定済の本機のシステム ID になります。)



白色の数字が表示されている場合、
リモコンの DVR-ID と本機のシステム ID は一致しています。
(システム ID を設定した直後は、違っていても白色で表示されます。)

複数の DVR を 1 台のリモコンで操作する場合、各 DVR に違う ID を付け、その DVR を操作する時にリモコンの「DVR-ID」ボタンを押した後、その DVR の ID(数字)を押します。
また別の DVR を操作する時は、もう一度リモコンの「DVR-ID」ボタンを押した後、別の DVR の ID(数字)を押します。

5.1.7. システム

5.1.7.5. 使用者

2つの固定ユーザー [ADMIN/NETUSER] があります。これらの名前とアクセス権限を変更することはできません。さらに20ユーザーまで作成し、各ユーザーに異なるアクセス権限を与えることができます。

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード ▶使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ	使用者 ADMIN ▼ 使用者名 ADMIN パスワード **** 設定権限 <input checked="" type="checkbox"/> DVR 操作権限 録画 再生 バックアップ PTZ ネットワーク <input checked="" type="checkbox"/> 映像可能 CH(DVR) 1 2 3 4 ... 映像可能 CH(NET) 1 2 3 4 ... スタートログイン オフ ▼ ADMIN 自動ログアウト オフ ▼ 05 (分) 映像表示選択 オフ ▼								
								決定 ○	戻る ×

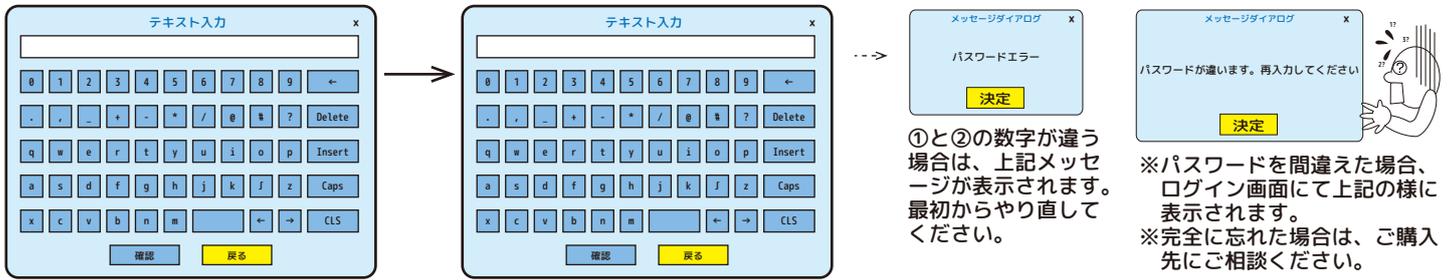
使用者 : ADMIN、NETUSER、USER1、USER2、USER3 ~ USER20 より選択できます。

使用者名 : USER1 ~ USER20 は、使用者の名前を仮想キーボードで付けることができます。

パスワード : 各使用者の初期パスワードは「0000」に設定されています。新しい使用者を作成する時は、固定ユーザーも「0000」以外の新しいパスワードを作成しなければ、固定ユーザーの権限は保てません。パスワードは1桁 ~ 16桁まで設定できます。(P2をご参照ください)

※忘れてしまった場合はログインできなくなりますので、必ず控えてください。

※NETUSER を選択した場合「0000」では使用できません。パスワードを新規登録してください。



①パスワードにする英数字を入力して [決定/確認]。

②同じ数字を入力して [決定]。パスワードが変更されました。

設定権限 : 基本設定メニューの設定権限のある使用者のみチェックを入れます。

DVR 操作権限 : 「録画」、「再生」、「バックアップ」、「PTZ」の中で、固定ユーザー以外の使用者に操作権限のあるものを選択します。

録画	再生	バックアップ	PTZ	権限無し (青色に x)
録画	再生	バックアップ	PTZ	権限有り (水色 x 無)

ネットワーク : ネットワーク (ネットクライアント、モバイルなど) を介して本機にアクセスする権限のある使用者のみチェックを入れます。

映像可能 CH(DVR) : } 各使用者に特定のチャンネルを見ることができる権限を設定できます。(映像表示選択「オン」時のみ設定可能)

映像可能 CH(NET) : } **X** **X** **X** **X** 権限無し (青色に x)

1	2	3	4	権限有り (水色 x 無)
----------	----------	----------	----------	---------------

スタートログイン : 「オン」必ずログインが必要です。(パスワードを忘れた場合は操作できません。)

「オフ」本機の電源を入れた直後のスタート時は、ログインが不要になります。

自動ログアウト : 「オン」自動で (01 ~ 99) 分後にログアウトするように設定します。*スタートログインも必ずオンに設定してください。

「オフ」自動ログアウトをしません。

映像表示選択 : 「オフ」常にカメラの映像を表示します。

「オン」「DVR COVERT CH」、「NET.COVERT CH」の設定ができるようになります。

※ログアウト中は、モニター表示をしません。(SPOT の設定などによっては、画面が真っ黒になる場合があります。)

毎回ログインをしないようにするには、自動ログアウトをオフにしてください。

5.1.7. システム

5.1.7.6. アップグレード

ソフトウェアのバージョン情報を確認することができます。そしてファームウェアをアップグレードすることができます。(設定はそのまま、変わりません。)

基本設定	システム	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
ビデオタイプ	設定ファイル管理	時刻管理	システム ID/ キーボード	使用者	▶ アップグレード	再起動	システム電源オフ	Bootloader	N400 EA-0.3
								Kernel	4.9.118
								APP.Version	V1_2_0_221028
								UI	6.26.2
								DB	2.17.0
								Recorder	1.6.47
								Player	1.7.23
								Network	1.15.1

現在の機種のバージョン (バージョンによって変わります。)

2 アップグレード x

USB アップグレード

ネットワークアップグレード

1 アップグレード

決定 ○ 戻る x

< アップグレード >

USB アップグレード	ネットワークアップグレード
<p>① USB メモリスティックに提供されたファームウェアのファイルをコピーしてください。</p> <p>② USB ポートにファームウェアをコピーした USB メモリを挿入してください。</p> <p>③ ①の「アップグレード」を選択します。</p> <p>④ ②より「USB アップグレード」を選択します。</p> <p>⑤ ③が表示されるので、ファイル名より最新のファイルを選択し「決定」します。※「戻る」で1つ前に戻ります。</p> <p>③</p> <p>USB アップグレード x</p> <p>デバイス /dev/sdb</p> <p>ファイル名 fw-hio4-Low_ivs-v1_0_0-200523.tar.gz</p> <p>決定 戻る</p> <p>メッセージダイアログ x</p> <p>しばらくお待ちください...</p> <p>⑥ アップグレードは数分かかる場合があります。アップグレードが終了すると、本機は自動的に再起動します。</p>	<p>① ①の「アップグレード」を選択します。</p> <p>② ②より「ネットワークアップグレード」を選択します。</p> <p>③ ③のサーバーの IP アドレスとファイル名が正しいかを確認してください。情報が間違っている場合は、仮想キーボードを使用して、正しい IP アドレスとファイル名を入力し「決定」してください。</p> <p>③</p> <p>ネットワークアップグレード x</p> <p>デバイス</p> <p>ファイル名</p> <p>決定 戻る</p> <p>④ アップグレードは数分かかる場合があります。アップグレードが終了すると、本機は自動的に再起動します。</p>

< アップグレードの流れ >

※アップグレードは、しばらく時間がかかります。ブザー音とともに立ち上がり、ログイン画面が表示されます。(下図はイメージ図です。)

メッセージダイアログ x

しばらくお待ちください...

Software upgrade

During software upgrade, Please don't disconnect the USB from DVR.

Erase BASE Image... [056%]

Please... Don't POWER OFF.

ログイン x

ログイン ID ADMIN

パスワード

ログイン

※この後ライブ映像や、黒い画面などが、しばらく表示されますが、そのままお待ちください。

※絶対に USB を抜かないでください。
※絶対に電源を切らないでください。

※USB メモリが正しく挿入されていない場合

USB アップグレード x

デバイス デバイスがありません。

ファイル名 ファイルがありません。

決定 戻る

※アップグレードのファイル名が違う場合

メッセージダイアログ x

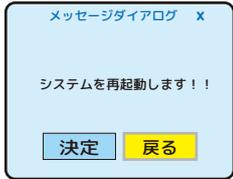
Model NO,CH don't match with DVR!

決定

上図のメッセージが表示された場合は、アップグレードデータをご確認ください。

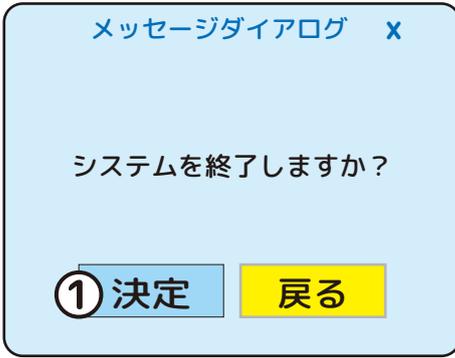
5.1.7. システム

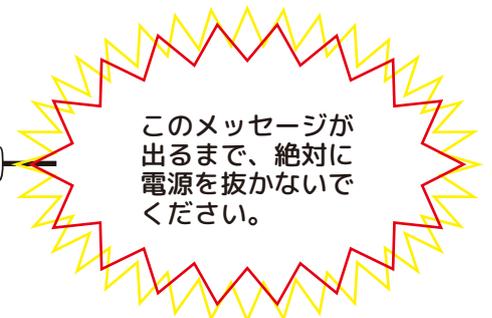
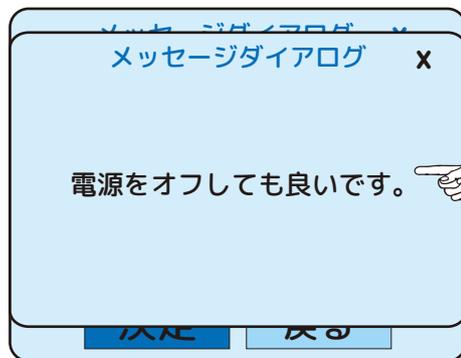
5.1.7.7. 再起動 再起動をします。

基本設定 システム	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード ▶再起動 システム電源オフ	 <p>「再起動」にカーソルを移動し、ENTER ボタンを押すと、「システムを再起動します!!」のメッセージが表示されます。再起動する場合は、決定（確認）を選択し、ENTER ボタンを押します。再起動が始まります。しばらくお待ちください。</p>
	決定 ○ 戻る ×

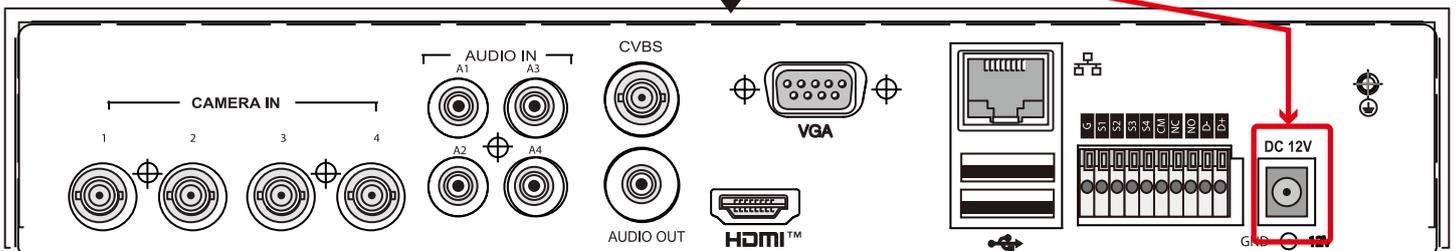
5.1.7.8. システム電源オフ

本機の電源を切ることができます。

基本設定 システム	画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了
ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 ▶システム電源オフ	 <p>注意) 一度「システムを終了しますか?」の時に「決定」せず「戻る」を選択すると、次に「システム電源 OFF」を選択しても左図は表示されません。この場合は一旦縦軸の別の項目（例えば「アップグレード」等）を選択した後、もう一度縦軸の「システム電源 OFF」を選択してください。</p> <p>①決定します。</p>
	決定 ○ 戻る ×



②上記のメッセージが表示されたら、本機裏側より、電源ケーブルを抜いてください。



③次にコンセントから AC アダプターを抜いてください。これで本体を移動することができます。

※再び電源を入れなければ「リモコン/マウス」操作はできません。

5.2.1. 検索

5.2.1.2. イベント検索

「モーション録画」、「センサー録画」、「ビデオロス」をイベント検索することができます。

映像検索	検索	検索	終了
時間検索		日付	2020/06/29 ①
▶ イベント検索		時間	00:00:00 23:59:59 ②
パノラマ		CH ③	全体 1 2 3 4 ...
ブックマーク		イベント	モーション センサー ビデオロス ④
バックアップ		検索 ⑤	
SMART SEARCH		番号 日付 時間 イベント	
		0	2020/06/29 17:48:00 MOTION CH1
		1	2020/06/29 17:49:43 MOTION CH1
		2	2020/06/29 17:58:34 MOTION CH1
		2	2020/06/29 18:00:00 VLOSS CH1
		⑦	前へ <PGUP 次へ >PGDN 最初へ <<FIRST 最後へ >>LAST
			OK ○ 終了 ×

< イベント検索手順 > ※青色が再生可能な「年月日時分」になります。黄色はカーソルの位置を示します。

- ① 検索したい「日付」を仮想テンキーより入力します。
- ② 検索したい「時間」を仮想テンキーより入力します。
- ③ 検索したい「CH」(カメラ)を「全体」もしくは、「1、2、3、4～」より選択(複数選択可能)します。
(選択後は水色になります。青色でしたら選択されていません。)
- ④ 検索したい「イベント」を「モーション、センサー、ビデオロス」より選択(複数選択可能)します。
- ⑤ 「検索」で決定します。
- ⑥ 白い枠の中に、検索した「日時」「時間」「イベント」「CH」が表示されます。再生したい「日時 ※注」を選び決定すると再生画面になります。
(分割表示か、フルチャンネルかは、「基本設定→画面設定→OSD表示→基本モード」の設定画面に準じます。)
- ※注 リモコンの[▶/◀]ボタンでページ送りは可能ですが、リモコンの[▲/▼]ボタンでの上下移動はできません。「日時」を選択する場合は、マウスをお使いください。
- ⑦ ⑥の画面が白い枠いっぱいに検索結果が表示されている場合は、ページ送りができます。
前へ：1つ前のページへ戻ります。
次へ：次のページへ進みます。
最初へ：検索結果の中で、最も古い日時のページへ飛びます。
最後へ：検索結果の中で、最も新しい日時のページへ飛びます。
- ⑧ 再生画面の停止方法に従ってライブ映像に戻ります。
※ビデオロス検索で選択し、再生した場合、画面は黒くなります。
※イベント表示には上限があり(最大 999)、これを超えるとエラーメッセージが出ます。

5.2.1. 検索

5.2.1.3. パノラマ

一度に 8 枚の画像を 1 秒～ 1 時間単位毎に表示することができ、探す手間が短縮ができます。

映像検索	検索	検索 終了												
時間検索 イベント検索 ▶パノラマ ブックマーク バックアップ SMART SEARCH	CH 時間検索 インターバル選択	CH1 2020/08/28 18:32:00 1Sec. VIEW 実行												
		<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">例) 1 分間隔で表示中。映像が無い場合は、「No Video」と表示されます。</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>							例) 1 分間隔で表示中。映像が無い場合は、「No Video」と表示されます。					
例) 1 分間隔で表示中。映像が無い場合は、「No Video」と表示されます。														
	◀ 前へ	次へ ▶ OK ○ 終了 ×												

<パノラマ検索手順> ※黄色はカーソルの位置を示します。

①検索したい「CH」を選択します。(分割表示はできません。)

②検索したい「時間」を仮想テンキーより入力します。

③「インターバル選択」より、8 枚の画像を映す時間差を選択し、「実行」します。

「1Sec.」: 「1 秒毎」の画像が順番に表示されます。

「10Sec.」: 「10 秒毎」の画像が順番に表示されます。

「1Min.」: 「1 分毎」の画像が順番に表示されます。

「10Min.」: 「10 分毎」の画像が順番に表示されます。

「1Hour.」: 「1 時間毎」の画像が順番に表示されます。

④「前へ」を選択すると現在表示中の前の画像に変わります。(上図の例の場合、18 時 24 分～ 31 分の画像になります。)

「次へ」を選択すると現在表示中の前の画像に変わります。(次頁は、18 時 40 分～ 47 分の画像になります。)

⑤画像を選択すると白い枠がオレンジの枠に変わり、「OK ○」で決定すると、その時間が再生されます。

※一番古い画像以外の画像をダブルクリックもしくは、リモコンの [Enter] を 2 回押すと、「しばらくお待ちください…」の後、設定中のインターバルの時間分だけ全ての画像が進みます。

※一番古い画像をダブルクリックもしくは、リモコンの [Enter] を 2 回押すと、「しばらくお待ちください…」の後、設定中のインターバルの時間が一つ前に戻ります。(「1 秒毎」に設定中の場合は、何も変わりません。)

5.2.1. 検索

5.2.1.4. ブックマーク

再生中にブックマークした画像のタイトルを表示します。

映像検索	検索	検索 終了
時間検索	①	
イベント検索	1	2020/06/30 08:23:26 - 2020/06/30 08:23:35
パノラマ	2	2020/06/30 09:03:54 - 2020/06/30 09:03:54
▶ブックマーク	3	
バックアップ	4	※ブックマークは10ヶまで可能です。 リストは「古い」→「新しい」順です。 (リストがいっぱいになった場合は、 ブックマークした順番に関係なく、 古いものは上書きされていきます。)
SMART SEARCH	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
		OK ○ 終了 ×

<ブックマーク> ※黄色はカーソルの位置を示します。

- ①①のリストより操作したい「日時」を確認します。
- ②再生する映像のチャンネル、③をプルダウンして選択します。(単画面でブックマークしても全体表示が可能です。)
- ③②で、「全体」に設定した場合、②を選択し決定すると再生画面になります。
②で、「各CH」を設定した場合、②を選択し決定すると、右上にプレビュー画面が表示されます。「OK ○」を選択し決定すると再生します。
- ④バックアップします。④のアイコンを選択して水色に変え、「OK ○」を選択し決定すると、「バックアップ」ダイアログボックスに画面に切り替わります。
- ⑤ブックマークリストから削除します。⑤のアイコンを選択して水色に変え、「OK ○」を選択し決定すると削除されます。

ブックマークリストの作成方法

再生中に開始映像の場所で  を押します。

終了映像の場所でもう一度  を押します。

1つのブックマークが完成しました。



5.2.1.5. バックアップ

「5.5. バックアップ」を参照ください。

5.2.1. 検索

5.2.1.6. SMART SEARCH

< SMART SEARCH の操作方法 >

設定方法は P27 をご覧ください。

- ①メニューの「映像検索」 → 「SMART SEARCH」を開きます。
- ②検索する年月日を入力します。
- ③検索する時間が決まっている場合は、始め（左側）と終わり（右側）の時間を入力します。
- ④SMART SEARCH を行うカメラを選択します。
- ⑤SMART SEARCH を行うエリアを指定します。とびとびの設定も「全体指定」も可能です。
(1920x1080P：オレンジ色、1024x768：「+」マークが表示されます。)
- ⑥全ての設定が終わったら「検索」を選択します。
- ⑦指定時間、指定位置に検索結果があった場合、リストが表示されます。

映像検索	検索	検索	終了
時間検索 イベント検索 パノラマ ブックマーク バックアップ ▶ SMART SEARCH ①	② 日付 2019/05/01 今日の日付け 時間 (秒) 00:00:00 23:59:59 ③ ④ ◀ CH1 ▶ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	⑤ ライブ映像 ⑧ 再生映像	番号 日付 時間 イベント 000 2019/05/01 01:35:03 CH 01 SMART MOTION 001 2019/05/01 01:51:03 CH 01 SMART MOTION 002 2019/05/01 02:14:03 CH 01 SMART MOTION 003 2019/05/01 03:47:03 CH 01 SMART MOTION 004 2019/05/01 04:07:03 CH 01 SMART MOTION 005 2019/05/01 04:26:03 CH 01 SMART MOTION 006 2019/05/01 04:59:03 CH 01 SMART MOTION 007 2019/05/01 05:28:03 CH 01 SMART MOTION 前へ 次へ 最初へ 最後へ OK 終了

※モニター解像度を 1024x768 に設定中の場合、「+」マークが表示されます。

⑧チェックしたい映像の時間を選択（黄色のカーソル）すると、左に再生映像が映ります。

⑨「OK ○」を選択すると再生画面に移り、モニター画面により再生が開始されます。

※リモコンご使用の場合、[ENTER] ボタンで時間を決定した後に、[MENU] ボタンを押すと「OK ○」移動します。

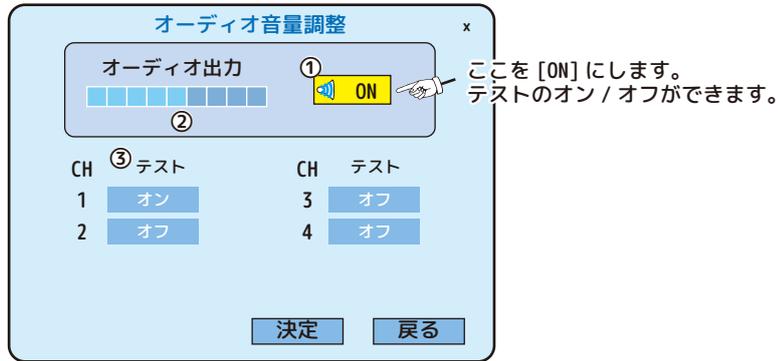
5.3. 音量設定



音量の設定ができます。

※この機能を使用する前に、音声の入出力機器が [AUDIO IN] に正しく取り付けられていることをご確認ください。

リモコンの [Audio] ボタンもしくは、メニューアイコンの「音量設定」を選択します。



①「ON」にします。

②音量「(小)1～9(大)」より、ボリュームの設定ができます。

(実際の音量設定もこちらになります。最後に「決定」を選択して、この画面を閉じてください。)

③テストするチャンネルのテストを「オン」にします。音が出ればテスト成功です。

《 実際に音声機能付きカメラや、外部マイクを設定しても音が出ない場合は !! 》



「5.1.2. カメラ」→「5.1.2.1. 基本設定 (P18)」も合わせて、設定方法をご覧ください。

基本設定	カメラ	画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
▶基本設定 プライバシーゾーン設定 PTZ プリセット スキャン カラー	CH	カメラ名	映像表示有無	音声 CH-01 ▼ CH-02 ▼ CH-03 ▼ CH-04 ▼					
	1	CAM01	映像表示 ▼	<NONE> (本機音声端子名) CH-01 = ...A1 CH-02 = ...A2 CH-03 = ...A3 CH-04 = ...A4 より選択					
	2	CAM02	映像表示 ▼						
	3	CAM03	映像表示 ▼						
	4	CAM04	映像表示 ▼						
	決定 ○ 戻る ×								

カメラと音声を必ず一致させます。

①音声は単画面でのみ出力されます。音声設定をしているカメラをフルスクリーンにします。

それでも音が出ない時は、

②メニュー画面「基本設定」→「カメラ」→「基本設定」を表示します。

上記の「例」の通り、必ずカメラと接続中の音声を一致させてください。



※スポット：P7 参照

5.4. バックアップ(1)



録画されたデータを USB メモリ等に保存することができます。
このページでは、USB メモリへバックアップする手順を説明します。

①バックアップ (USB メモリに保存) する前に、下記のことを行ってください。

- ・再生をして保存したい「日時分」をメモもしくは、「ブックマーク」(5.5 バックアップ(3) 参照) をしてください。
- ・USB メモリをご用意ください。
- ・USB ポートに USB メモリを挿してください。

②リモコンの [Backup] ボタンか、メニューアイコンの「バックアップ」か、「映像検索」→「検索」→「バックアップ」を選択すると下記のバックアップダイアログボックスが表示されます。

バックアップ

③ デバイス USB(USB のメーカー名等)

⑦ パスワード フォーマット

④ AVI 形式で保存 時刻表記

チャンネル 全体 音声

CH1 CH2

CH3 CH4

⑤ 開始時間 2022/11/22 14:31:00 DVR(000...) ⑧

⑥ 終了時間 2022/11/22 14:32:00 1分 ▼

ブックマーク 確認 終了

USBメモリを認識していない場合

デバイス ▼

⑤ 時刻を入力してください x

2022/11/22 14:31:00

1 2 3 4 5

6 7 8 9 0

決定 戻る

※機種により表記が異なります。

- ③デバイスに USB メモリの名前が表示されているかを確認します。表示されない場合は、USB メモリが認識されていないので、パソコンでフォーマットを行ってください。メディアタイプの CD-R は使用できません。
- ④チャンネル、音声、AVI 形式での保存などを選択します。
- AVI 形式で保存...使用しません。
- ⑤開始時間を仮想テンキーを使って入力してください。(リモコンの [▲/▼] ボタンで数字が上下します。リモコンの数字キーでも入力できます。リモコンの [◀/▶] ボタンでカーソルが左右に移動します。)
- 入力した時間を決定する時は、リモコンの [Enter] を押します。戻る場合は、リモコンの [Menu] を押してください。
- ⑥「終了時刻」を右側のプルダウンメニュー「1分～60分」よりリモコンの [Enter] を押して選択します。
- 60分以上の場合は、「終了時刻」を開始時刻と同じように、仮想テンキーを使って入力してください。(データによっては60分のバックアップに60分かかる場合があります。)
- ⑦パスワード設定が必要な場合は、「パスワード」にチェックを入れます。
- ⑧ファイル名を指定します。変更したい場合、仮想キーボードを使って入力してください。

5.4. バックアップ (2)



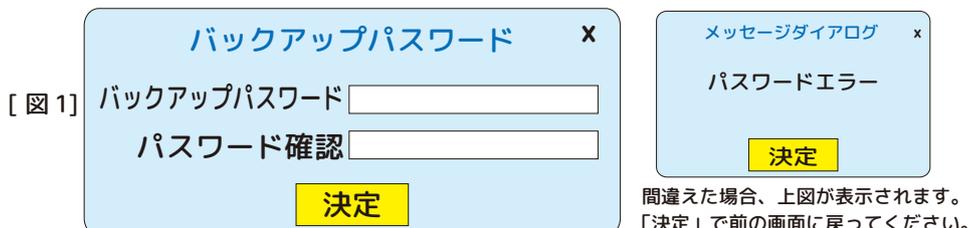
USB メモリへのバックアップ方法の続きと、バックアップした映像を見るためのパスワードを設定します。
(AVI 形式では、パスワード設定ができません。)

⑧「確認」を選択すると

・「パスワード」にチェックが入っている場合、パスワード入力を求められます。[図 1]

仮想キーボードやリモコンを利用して、任意の数字を入力。同じ数字を確認用にもう一度入力し、「決定」します。
※忘れないようにメモをしてください。パスワードは、16 桁まで設定できます。

パスワードと確認用の数字が一致すると、バックアップ可能かどうか本機が計算を始めます。[図 2]



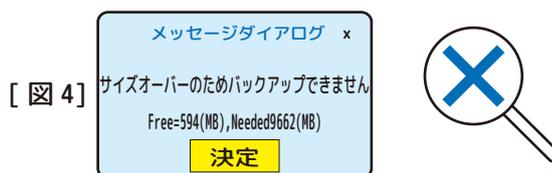
・「パスワード」にチェックが入っていない場合は、バックアップ可能かどうかを本機が計算を始めます。[図 2]
(外付け HDD にバックアップをする場合等、「決定」や「確認」画面のまま、しばらくお待ちください。)



・データがない場合はメッセージ [図 3] が表示されます。もう一度再生して日時を確認してください。



・メモリ不足の場合は [図 4] が表示されます。バックアップ時間を減らしてください。

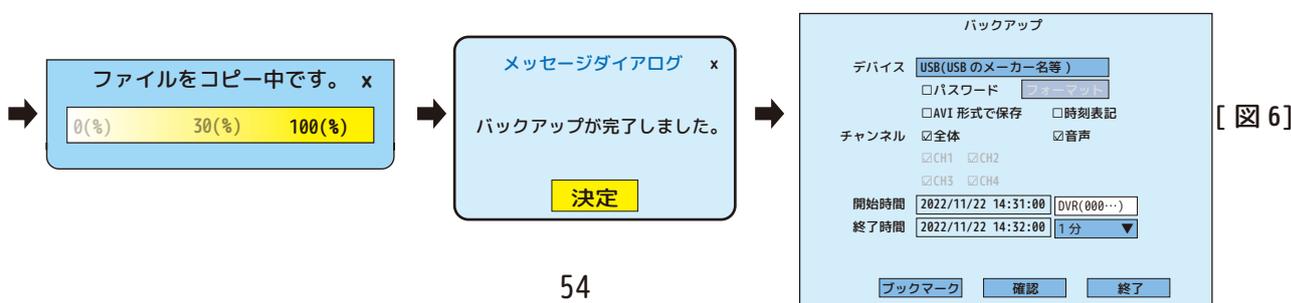


⑨バックアップ可能な場合は、[図 5] が表示されます。バックアップを開始するために「決定」を選択してください。



⑩ファイルのコピーを始めます。(バックアップ設定時間や映像、音声によって長時間かかる場合もあります。)

⑪バックアップダイアログボックス [図 6] が表示されましたら「終了」を選んで画面を閉じます。USB を抜いてください。



5.4. バックアップ (3)



ブックマーク機能の使い方と、USB などにバックアップした場合の、データの確認方法を説明します。

<ブックマーク機能について>

ブックマークリストから時間設定不要でバックアップを取ることができます。

①あらかじめ再生画面よりブックマークをします。(下記「ブックマークリストの作成方法」参照)

②「映像検索」→「検索」→「ブックマーク」から、ブックマークリストを開きます。

または、[図7]の「バックアップ」ダイアログボックスの「ブックマーク」を選択し、ブックマークリストを開きます。
(設定画面は違いますが、操作は同じです。このページでは「バックアップ」ダイアログボックスからの設定方法を説明します。)

③[図8]よりバックアップしたいリストナンバーのバックアップアイコンを、リモコンの[Enter]ボタンで水色にします。

④「決定」をすると選択したリストより、「バックアップ」ダイアログボックスに「開始時刻」と「終了時刻」が、自動で書き込まれます。(チャンネル選択などは、設定が必要です。)

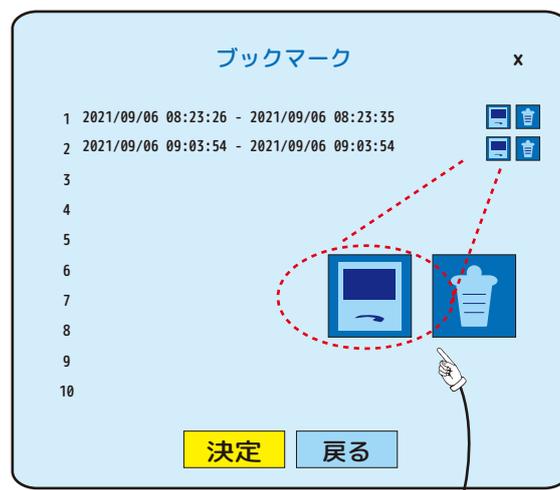
⑤前頁の⑦～⑩を行ってください。

[図7]



「ブックマーク」を選択します。

[図8]



青色→水色にします。

ブックマークリストの作成方法

再生中に開始映像の場所で を押します。

終了映像の場所でもう一度 を押します。

1つのブックマークが完成しました。



5.4. バックアップ (4)

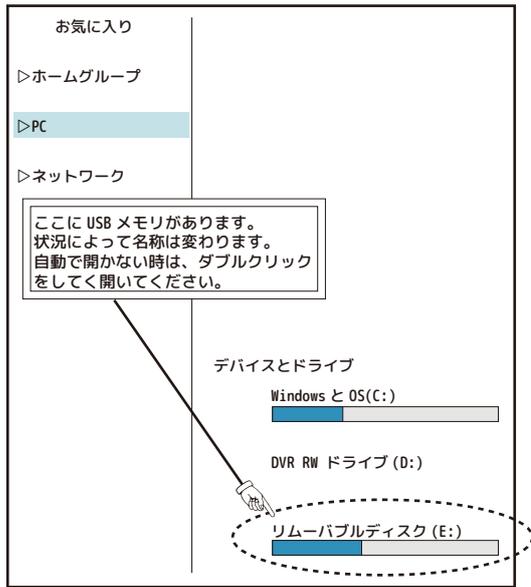
※Windows パソコンのみご覧いただけます。



USBメモリに保存したバックアップデータを、
専用ソフトを使ったパソコンでの再生方法を説明します。(その1)

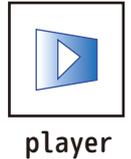
バックアップ

Windows8.1 の場合



- ① お手持ちのパソコンの USB ポートに、本機から取り出したバックアップデータ入の USB メモリを挿入し、USB メモリを開きます。
(自動で開かなく、USB メモリのデータの場所がわからない場合は、パソコンご購入店などにご相談ください。)

USB メモリを開くと player もしくは、
があります。



このアイコンをダブルクリックで開いてください。

※外付け HDD でも同様に再生できます。

- ② player の画面がパソコン上に表示されます。
「ファイルを開く」ボタンをクリックします。

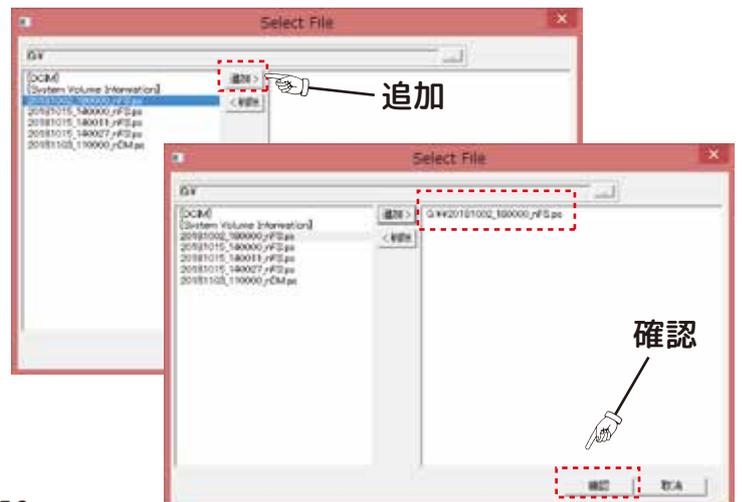
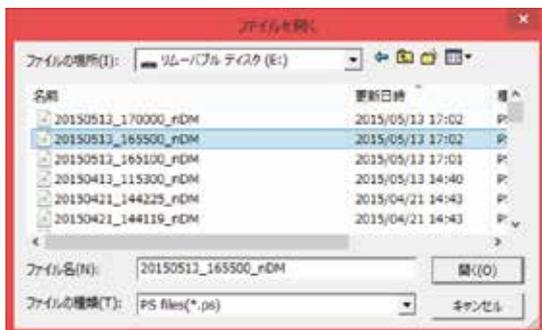


ファイル名について

20210921_144119_nDM 等

▲	▲
(2021年9月21日)	(14時41分19秒)
バックアップの開始年月日を表しています	バックアップの開始時分秒を表しています

- ③ ファイル (もしくはフォルダ) を選択し、「追加」をクリックします。再生したいデータを右に反映したら「確認」をクリックします。



※上図「ファイルを開く」が表示された場合
ご覧になりたいファイルをダブルクリック、
もしくは選択して「開く」をクリックします。
バックアップのデータ量や時間によって、表示される
ファイル数は異なります。
(ファイルが1つの場合もあります。)

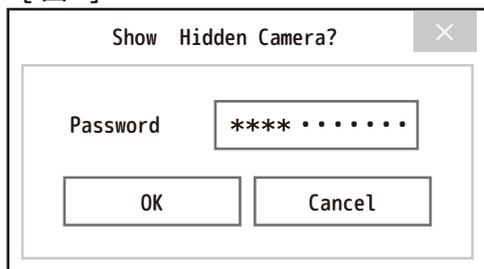
5.4. バックアップ (5)

※Windows パソコンのみご覧いただけます。

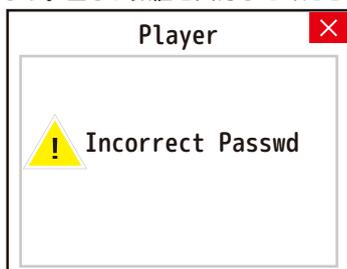


USBメモリに保存したバックアップデータを、
専用ソフトを使ったパソコンでの再生方法を説明します。(その2)

[図 1]



※パスワードを間違えた場合、下図の画面が表示されます。正しい数値を入力してください。



④ ファイルを開くと [List] の欄に選択したファイル名が表示されます。

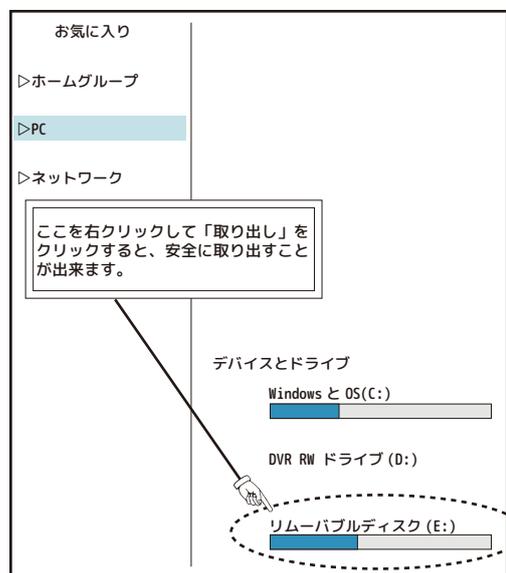
⑤ 再生ボタンをクリックしてください。

バックアップ画面でパスワード設定をした場合、
ここでパスワードの確認をします。[図 1]

⑥ パスワードが一致した場合、バックアップデータの画像が再生されます。
パスワードを設定していない場合、再生ボタンを押しただけで、バックアップデータの画像が再生されます。



Windows8.1 の場合 (※USB メモリ)



※OS のバージョンによって表記に違いがあります。

⑦ リストに無いファイルをご覧になるときは、③に戻って選択してください。

⑧ 終了する時は、右上の [x] をクリックして閉じてください。

※USB メモリを抜くときは"安全に取り出せます" のメッセージを確認してから抜いてください。

5.5. ログ表示



どのようなイベントが発生したのかを一覧で確認することができます。

- ①リモコンの [Log] ボタンを押すか、メニューの「ログ表示」を選択します。
- ②イベントタイプを「全体」もしくは、「システム / 録画 / プロセス / ビデオロス / HDD / データベース / ネットワーク / 使用者ログ」より選択（複数選択可）します。
- ③いつから、いつまでの分を調べるのかを、「開始時刻」と「終了時刻」の設定を仮想テンキーを使って入力します。
- ④「検索」を選択し決定すると、イベントが発生している場合のみ「イベントリスト」が表示されます。

※「全体」のチェックを外すと8種類より希望の項目が選択可能になります。

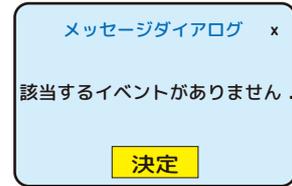
ログビュー x

イベントタイプ

<input checked="" type="checkbox"/> 全体	<input checked="" type="checkbox"/> IPC
<input checked="" type="checkbox"/> システム	<input checked="" type="checkbox"/> HDD
<input checked="" type="checkbox"/> 録画	<input checked="" type="checkbox"/> データベース
<input checked="" type="checkbox"/> プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> ネットワーク
<input checked="" type="checkbox"/> ビデオロス	<input checked="" type="checkbox"/> 使用者ログ

開始時刻

終了時刻



検索をしてもイベントが発生していない場合

イベントリスト x

番号	日付	時間	イベント
0	2020/06/29	17:44:58	ADMIN : RECORD SCHEDULE CHANGE
1	2020/06/29	17:46:38	MANUAL REC start
3	2020/06/29	17:46:39	ADMIN : MANUAL REC START
4	2020/06/29	17:47:56	ADMIN : MANUAL REC STOP
5	2020/06/30	10:09:27	===== SYSTEM POWER ON =====
6	2020/08/31	16:15:28	ADMIN : AUDIO OUT CHANGE
7	2020/08/31	16:20:32	ADMIN : LOGOUT
8	2020/08/31	16:23:41	ADMIN : LOGIN
9	2020/08/31	16:25:32	ADMIN : LOGOUT

※2頁以降に表示

リモコンの場合



黄色のカーソルの上でリモコンの[Enter]を押すと、上図が表示されイベント内容が確認できます。「x」で閉じても、「決定」で閉じても同じです。

- 「前へ」：「1ページ前へ」
- 「次へ」：「次のページへ」
- 「最初へ」：「最初のイベントへ」
- 「最後へ」：「最後のイベントへ」
- 「複写」：「リストのバックアップ」

<ログの情報のバックアップを取る場合>

- ①「複写」を選択します。[図1]の「ログバックアップ」が表示されます。
- ② USBが挿入されていれば「デバイス」にドライバ名が表示され、挿入されていない場合は、「デバイスがありません。」と表示されます。
- ③「決定」でバックアップを始めます。
- ④ [図2]の「Backup Success!!」が表示されれば、バックアップ成功です。「決定」で閉じてください。

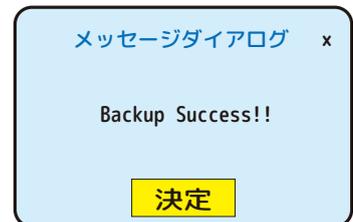
ログバックアップ x

デバイス

ファイル名

[図1]

※ファイル名は仮想キーボードが出て変更可能です。
 ※ログリストはテキストファイル(.txt)でUSBに保存されパソコンで見ることが可能です。全リストが保存されます。



[図2]

5.6. 録画

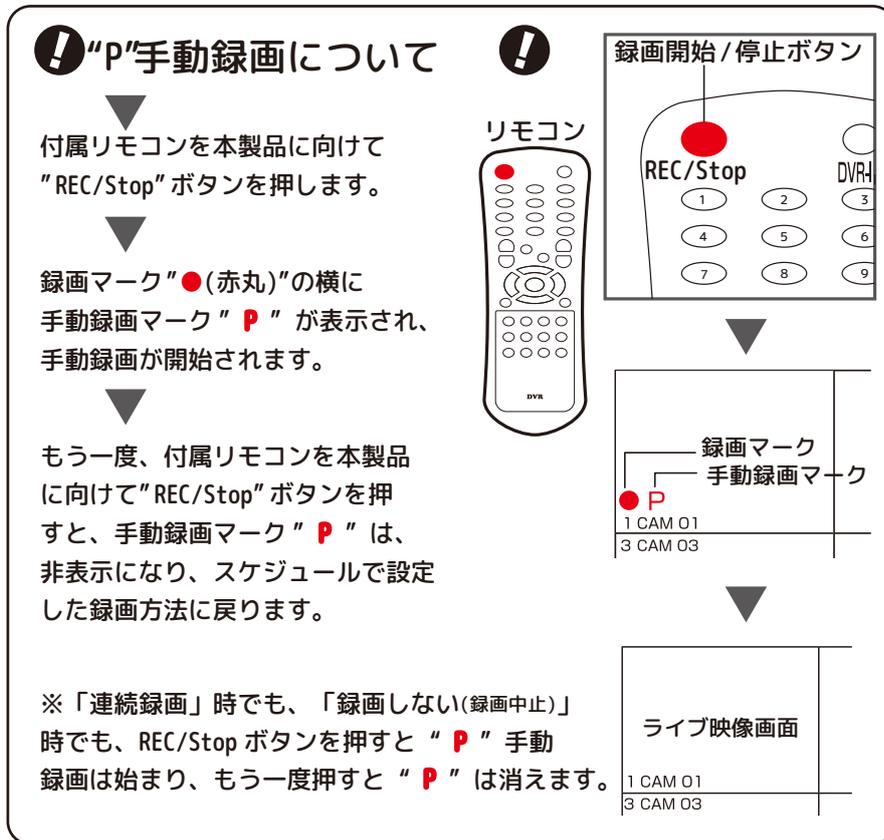


手動録画をします。手動録画の場合の録画設定は、連続録画ではなくイベント録画となります。(P23)
リモコンの [REC/Stop] ボタンか、メニューアイコンの「録画」を選択します。
※スケジュール設定の内容によっては、この機能は使用できません。

画面上に「● P」が表示されます。もう一度押すと消えます。

※連続録画に設定している場合は、すでに「●」が表示され、押す度に「P」が付いたり消えたりします。

※「基本設定」→「録画」→「その他」(P25)にある「マニュアル録画」を「オフ」にすると、この機能は無効になり、リモコンのボタンを押しても手動録画はされません。



5.7. OSD 表示切替



手動録画をします。

リモコンの [OSD] ボタンか、メニューアイコンの「OSD 表示切替」を選択します。

メニューの「基本設定」→「画面設定」→「OSD 表示」で設定した OSD の項目を、モニター上で「表示」⇄「非表示」します。

5.8. ログアウト



ログアウトします。

(ログアウトしない設定中の場合も、ログアウトします。)

メニューアイコンの「ログアウト」を選択します。

ログアウト状態では、本機は設定変更の操作などができません。再度ログインするためには、リモコンを押すか、マウスをクリックしてください。

※メニュー「基本設定」→「システム」→「使用者」の、画面下方にあるモニターの設定が「オン」になっている場合、本機がログアウトした時、全てのチャンネルの画面が黒くなりますが故障ではありません。(ログインでもとに戻ります。)

【IP カメラ設定】 ※まず初めにご確認ください。
 IP カメラの接続、設定をする前に必要な設定です。
 ※onvif 対応のカメラは接続可能ですが、検証後の導入を推奨します。

【IP カメラ接続可能台数】 最大 5MP(2592x1944) まで対応
 NS-5045EXR . . . 1 台
 NS-5085EXR . . . 2 台
 NS-5165EXR . . . 4 台まで

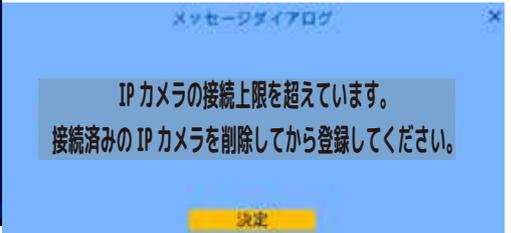
基本設定 > カメラ > 基本設定 > [IPC USE]



IP カメラを接続するチャンネルを「オン」にしてください。

オンにした後に必ず「決定」をクリックしてください。

※接続台数を超えた場合はメッセージダイアログが立ち上がります。(下図参照)



IP カメラ設定 > IP カメラ登録 > IP カメラ検索



【IP カメラの登録方法について】
 カメラを DVR と同じネットワークに接続した状態で IP カメラ検索をクリックしてください。

※IP カメラが正しく認識している場合は白字で表示されます。正しく認識できていない場合は赤字になります。

※事前に IP カメラのアドレスをレコーダーと同じセグメントで設定してください。

CH : DVR のチャンネルです。基本設定の [IPC USE] をオンにしたチャンネルのみ登録が可能です。

ポート : IP カメラが接続されている LAN ポートが表示されます。

DVR または、WAN/LAN

【DVR 側の IP アドレス設定方法】

DVR (基本設定 > ネットワーク > 設定)

WAN (基本設定 > ネットワーク > 設定)

LAN (IP カメラ設定 > IP カメラネットワーク > ネットワーク)

IP アドレス : カメラの IP アドレスが表示されます。

MAC アドレス : カメラの MAC アドレスが表示されます。

カメラモデル : カメラのモデル名が表示されます。

プロトコル : カメラのプロトコルが表示されます。

登録 : カメラの設定を表示します。

削除 : 登録した IP カメラを削除します。各カメラの横のチェックボックスにチェックを入れてから最下部にある削除アイコンをクリックしてください。

【IP カメラネットワーク】



DHCP SAREVER：ルーターのDHCP機能を利用する場合はオンにして決定をクリックしてください。（本機は再起動します。）

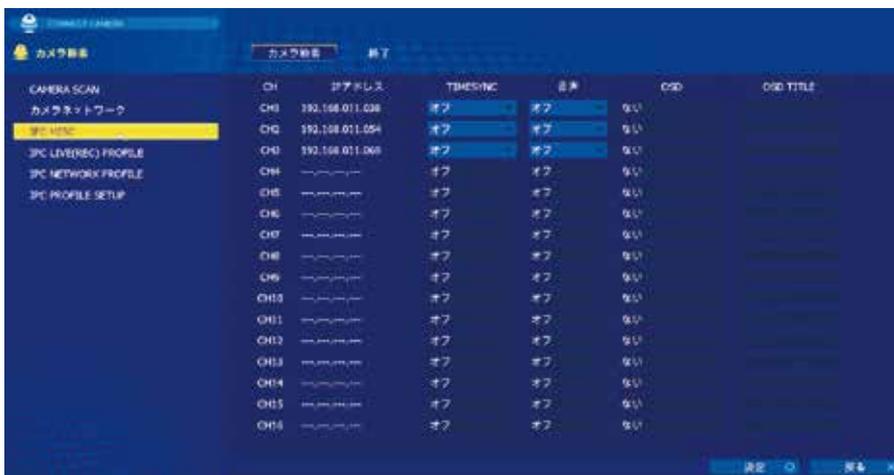
IP アドレス：IP カメラと同じセグメントのアドレスを設定してください。

ゲートウェイ：デフォルトゲートウェイを設定します。

ネットマスク：ネットマスクを指定します。

MAC アドレス：カメラのMAC アドレスが表示されます。

【IP カメラその他】



TIMESYNC：カメラとレコーダーを時刻同期させる場合オンにします。

音声：音声を使用する場合オンにします。

OSD：使用できません。

OSD TITLE：使用できません。チャンネル名を表示する場合はレコーダーのチャンネル名を使用してください。

【IP カメラ（録画）プロファイル】



LIVE PROFILE：カメラの録画解像度を設定します。ライブ映像では単画面時に表示される解像度です。IP カメラに設定されているストリームプロファイルから選択してください。

【IP カメラ登録 (検索画面)】



NETWORK PROFILE : カメラのネットワーク帯域を設定します。
分割画面時にライブ表示される解像度です。IP カメラに設定されているストリームプロファイルから選択してください。

【IP カメラプロファイルセットアップ】



CH : プロファイルを設定したいカメラチャンネルを選択してください。
LIST : プロファイルのリスト表示します。
RESOLUTION : 解像度を選択します。
FPS(1 ~ 30) : コマ数を設定します。
BPS(32 ~ 6144kbps) : ビットレートを設定します。

■録画時間の目安 (単位 : 時間)

録画時間の目安(H.265) HDD:2TB 4Mカメラ4台接続 NS-5045EXR

画像サイズ(解像度)	総フレーム 画質	時間				
		120fps 各カメラ30fps	60fps 各カメラ15fps	32fps 各カメラ8fps	16fps 各カメラ4fps	4fps 各カメラ1fps
4M (2560×1440)	最高		217	324	541	869
	高		259	389	651	1043
	普通		324	488	815	1303
	長時間		434	651	1086	1740
FullHD (1920×1080)	最高	225	452	679	1132	1815
	高	271	543	814	1358	2184
	普通	338	679	1019	1698	2717
	長時間	452	905	1358	2265	3633

※表記録画時間は、連続録画で上書き設定の場合の上書きまでの録画保存時間です。

※撮影対象や環境条件によって録画時間は大幅に変動します。(常に動きのある映像を録画する場合は録画保存時間が大幅に短縮されます)

※上記フレーム数はカメラ毎の使用フレーム数の合計を意味します。

尚、録画方式をモーション検知自動録画に設定する事で、上書きまでの録画保存時間が大幅に延長できます。

(モーション検知自動録画設定の場合は、表記時間が総録画時間となります)

※音声を記録する場合は、表記録画時間から約 20 ~ 50%短縮されます。

※初期値 : 4fps/ 高画質